

RADIO CONTROLLED ELECTRIC POWERED HELICOPTER

CONVERT EX

- 小型で静かなためフライトの場所を選ばず手軽に楽しめる、
中級・上級者向け電動ミニヘリコプター。
- メインローターとスタビライザーの回転面を同一平面上に設定。
ミニサイズながら抜群の操縦性と安定性を発揮。
- テールローターはベアリング採用のセパレートタイプ。
- 主要部分は工場組み立て済みなので短時間で完成。
- 高出カル・マンAP29BBモーターを標準装備。
- 操縦は、高度な飛行が楽しめるベル/ヒラー方式を採用。
- 各軸受には、高精度ボールベアリングを14個装備。
- 飛行には、専用8.4V-600mAhニカドバッテリーAEタイプ、
飛行機用4チャンネルプロポ(アンプ・3ミニサーボ仕様)が必要です。(別売)

電動ラジオコントロールミニヘリコプター

コンバートEX

MAIN ROTOR SPAN / 545mm



組立て説明書

KYOSHO[®]
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT NO.3537

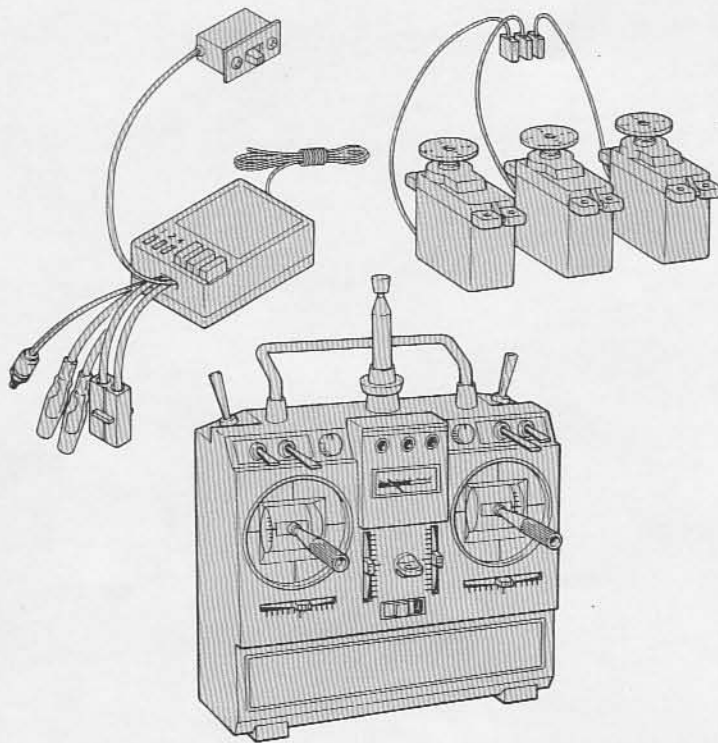
コンバートEXの他に用意するもの

1 4 チャンネル電動プレーン用プロポ(1 アンプ・3 サーボ)

●コンバートEXに最適なプロポ 下記のプロポが発売されています。

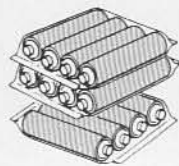
サンワ…ニューマークⅡ FM4 EPヘリバージョン(1アンプ・2サーボ)
※サーボを1ヶ追加して下さい。

JR ……マックス AM W4C-3SVMA (1アンプ・3サーボ)



2 送信機用電池

単三乾電池が8本必要です。



3 バッテリー(動力用)



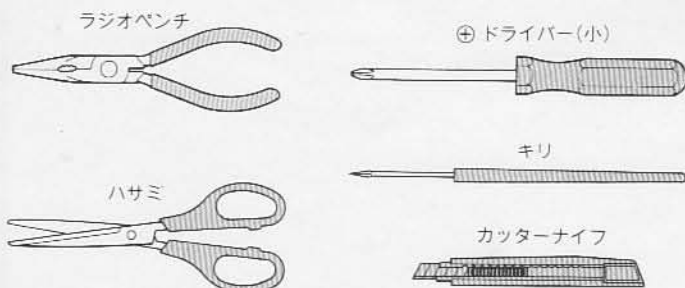
NO. 2354
8.4V 600mAh AEタイプバッテリー

4 充電器

8.4V AEバッテリーを充電する充電器 充電時間

- DC12Vから NO. 1849 マルチチャージャーⅡ 20分間
(自動車又は
12Vバッテリー)
- NO. 2246 EFTオートチャージャー 20~30分間

5 組み立てに必要な工具

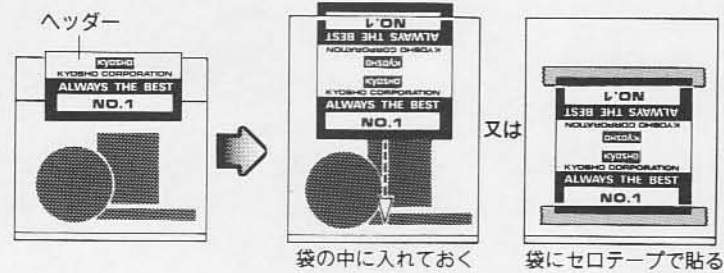


袋詰パーツ 一覧表(1)



●ヘッダーはくみたてが
終わるまですてないで下さい。

パーツを探す時、どの袋に入っているかはヘッダーがたよりです。
くみたてが終わるまで、ぜったいにヘッダーはなくさないで下さい。



袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番
	◎ 1	フレーム	1	◎ 印は メイン フレーム 組立済 パーツ 1
	◎ 2	ベアリングホルダー	1	
	◎ 3	ベース	1	
	◎ 4	メンバー	1	
	◎ 5	サーボフレーム	1	
	◎ 6	フロントプレート	1	
	◎ 7	ブームホルダー(A)	1	
	◎ 8	◇ (B)	1	
	◎ 9	ラダーサーボマウント	1	
	◎ 81	マスト(Sタイプ)	1	
	◎ 11	メインギヤ	1	
	◎ 12	メインギヤハブ	1	
	◎ 13	マストカラー	1	
ブ	◎ 16	ボディマウント	1	
	◎ 207	AP29BBモーター	1	
リ	◎ 24	ピニオンギヤ	1	
	◎ 32	スワッシュプレート	1	
ス	◎ 33	アッパープレート	1	
	◎ 34	スフェリカル	1	
タ	◎ 36	ローターグリッパ(A)	2	
	◎ 37	◇ (B)	2	
	◎ 208	テールブーム(S)	1	
1	◎ 41	ベアリングホルダー	2	
	◎ 42	ベベルギヤ	1	
	◎ 209	テールドライブシャフト	1	
	◎ 44	テールベベルハブ	1	
	◎ 45	テールギヤボックス(A)	1	
	◎ 46	◇ (B)	1	
	◎ 47	テールベベルギヤ(A)	2	
	◎ 49	ベベルカラー	2	
	◎ 50	テールベベルギヤ(B)	1	
	◎ 61	ロッドガイド(A)	1	
	◎ 62	◇ (B)	1	
	◎ 75	φ 3×6ベアリング	10	
	◎ 76	φ 4×8 ◇	1	
3ページにつづく	◎ 77	φ 4×8 ◇ (フランジ付)	1	

袋詰パーツ 一覧表(2)

袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番	
ブ リ ス タ 1	◎ 80	φ 15×20ベアリング	1	◎ 印 は メ イン フ レーム 組 立 済 パ ー ツ 1	
	◎132	モーターコード	1		
	◎134	コンデンサー	2		
	◎ 90	ミキシングベース	1		
	◎ 91	サイクリックレバー	2		
	◎ 92	サイクリックレバーリンク	2		
	◎ 93	サイクリックレバーピン	2		
	◎ 94	ミキシングレバー	2		
	◎ 99	フロントベベルハブ(A)	1		
	◎206	テールローターシャフト	1		
	● 印 は ヘ ッ ド 組 立 済 パ ー ツ 3	● 29	スタビバー	1	
		● 75	φ 3×6ベアリング	2	
		● 82	ローターヘッド(A)	1	
		● 83	◇ (B)	1	
		● 84	スタビライザーシーソー	1	
		● 85	ヒラーコントロールレバー	1	
		● 86	レバーブッシュ	1	
		● 87	フェザリングシャフト	2	
		● 88	ダンパーリング	6	
		● 89	フラッピングピン	2	
1	● 36	ローターグリップ(A)	2	10	
	● 37	◇ (B)	2		
	38	メインローター(プリスター)	2		
	20	スキッド	1		1
	57	スタビライザーフィン	1		8 17
2	58	パーチカルフィン	1	8 17	
	59	スタビライザーホルダー	1	8	
	211	バッテリーホルダー	1	20	
	202	テールローターハブ(S)	1	テールローター グリップ 組 立 済 パ ー ツ 7	
	203	テールローターグリップ(A)	2		
204	◇ (B)	2			
205	ピッチリング	2			
2	39	メインローターカラー	2	10	
	206	テールローター(S)	2	7	
	64	リンケージパイプ	1	15	
	210	ラダーロッド	1	15	
	73	両面テープ(厚)	1	9	
	212	変換コネクタ	1	20	
	133	シュリンクチューブ	1	19	
	30	スタビブレード	2	5 小袋入	
	31	スタビライザーストッパー	2	5 ◇	
	63	リンケージストッパー	1	10 15 ◇	
	213	ゴムバンド	2	20	
	3	66	リンケージロッド	2	18
		67	エレベーターロッド	1	18
68		エルロンロッド	1	18	
95		スタビコントロールロッド	2	2	
96		ピッチロッド	2	2	

右欄につづく

袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番
3	97	スタビライザーロッド	2	2
	98	ラジアスロッド	1	2
	14	リンケージボール	2	18 小袋入
	17	Lクランク(A)	1	18 ◇
	18	◇ (B)	1	18 ◇
	19	ラジアスアーム	1	6 ◇
	56	テールPCレバー	1	15 ◇
	71	ロッドエンド(L)	16	2 7 18 ◇
	72	◇ (S)	4	2 ◇
	53	スライドリング	1	テールスライド 組 立 済 パ ー ツ 7
	54	スライドブッシュ	1	
	55	テールPCプレート	1	
	60	スライドピン	1	
	78	φ 5×10ベアリング	1	
4	21	ボディ	1	16
	22	キャノピー	1	16
	130	ヘリパッド	1	
箱 詰	74	デカール	1	17
		組立説明書	1	
ピ ス ・ ナ ツ ト ・ ワ ツ シ ヤ ・ そ の 他		TPバインドビス M2.6×8	10	アッセンブリー用
		TPナベビス M2×5	19	◇
		◇ M2×8	4	◇
		バインドビス M2.6×4	2	◇
		ナベビス M2×5	6	◇
		イモネジ M3×3	10	◇
		CSリング φ 5	1	◇
		Eリング E3	1	◇
		◇ E2	4	◇
		スプリングピン φ 2×6	1	◇
		TPバインドビス M2.6×8	6	組立用
		TPトラスビス M2×12	1	◇
		◇ M2×8	5	◇
		TPナベビス M2×5	8	◇
		ナベビス M2×8	2	◇
		◇ M2×6	4	◇
		◇ M2×3	5	◇
		袋ナット M3	1	◇
		ナイロンナット M3	2	◇
	ワッシャー M2	4	◇	
	Eリング E1.2	1	◇	
	六角レンチ 1.5mm	1	◇	
	◇ 2.5mm	1	◇	
	キャップビス M3×12	2	◇	
	214 ウェイト	2		
	215 バランサー	2		

組み立てる前によくお読み下さい。

○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組み立てに入るとスムーズに作業が進みます。

組立説明書



○説明書に出てくるマークをおぼえる。

→ SWACEMENT ...ネジロック剤をつけるところ
(ビスやナットがゆるむのをふせぎます。)



又は → ...組み立てるとき、注意するところ

○パーツの向きと取付位置をたしかめる。

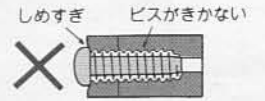
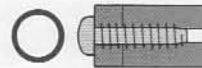
イラストでパーツの向きや取付ける位置をよくたしかめること。
組む前にパーツどうしを仮に合わせてみてOKだったら作業を進めるようにしましょう。



○TPビス(タッピングビスの略)のしめつけはほどほどに。

●TPビス 先のほそいものもある。 ●ふつうのビス ネジ山がこまかい

TPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本機ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつくなったらやめること。それ以上しめつけていくとプラ部品のネジを切っていくところがこわれ、TPビスがきかなくなります。



○この説明書で使用するビスの種類

- TPナベビス
- キャップビス
- バインドビス
- ナベビス
- TPトラスビス
- TPバインドビス
- サラビス
- イモネジ

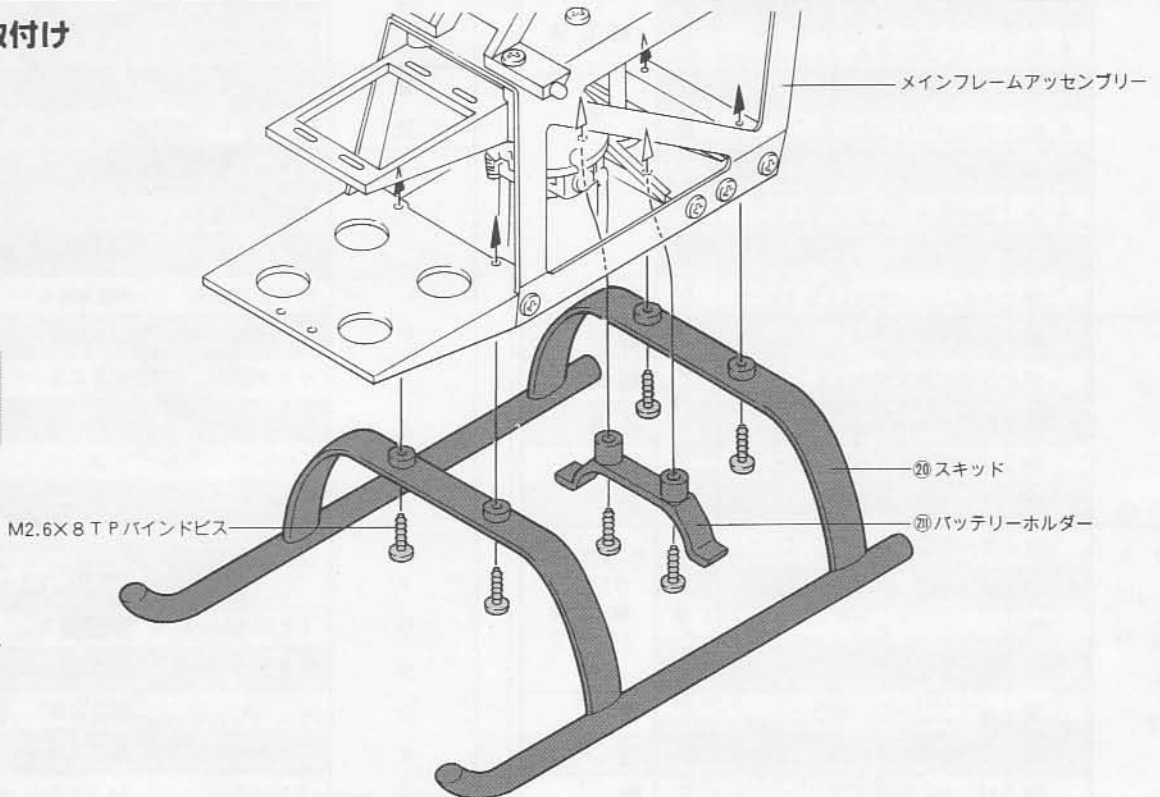
○小さいパーツの長さや形をたしかめる。

ビス、ナット、ワッシャーなどの小物のパーツは、説明書の左ワクの原寸図で長さや形をたしかめてから使うようにしましょう。



1 スキッドの取付け

M2.6X8TPバインドビス...6



M2.6X8TPバインドビス

メインフレームアセンブリー

⑳ スキッド

㉑ バッテリーホルダー

2 ロッドの組立て

原寸図の長さに合わせ、組立てる。

⑨⑨ スタビコントロールロッド...2



⑨⑥ ピッチロッド...2

⑨⑦ スタビライザーロッド...2

⑨⑧ ラジアスロッド...1

⑦① ロッドエンド(L).....10

⑦② ロッドエンド(S).....4

⑦③ ロッドエンド(S).....4

⑦④ ロッドエンド(S).....4

⑦⑤ ロッドエンド(S).....4

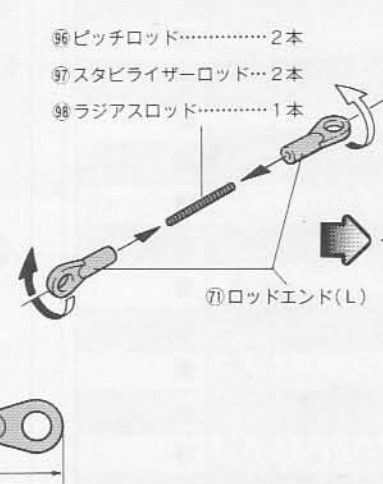
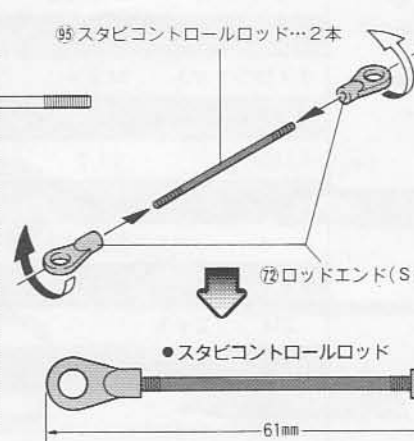
⑦⑥ ロッドエンド(S).....4

⑦⑦ ロッドエンド(S).....4

⑦⑧ ロッドエンド(S).....4

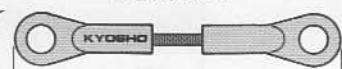
⑦⑨ ロッドエンド(S).....4

⑦⑩ ロッドエンド(S).....4

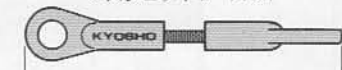


《原寸図》

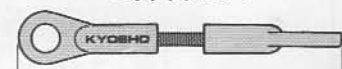
●ピッチロッド



●スタビライザーロッド

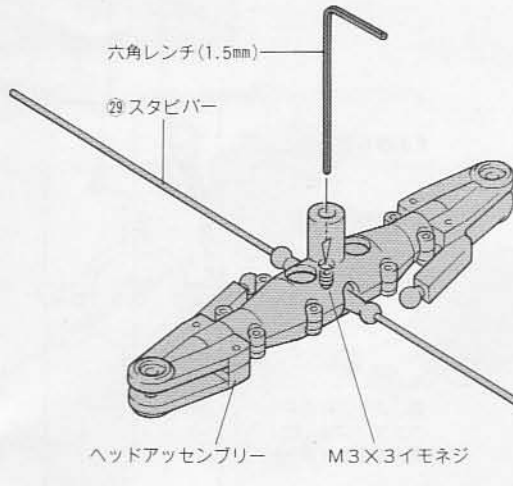


●ラジアスロッド

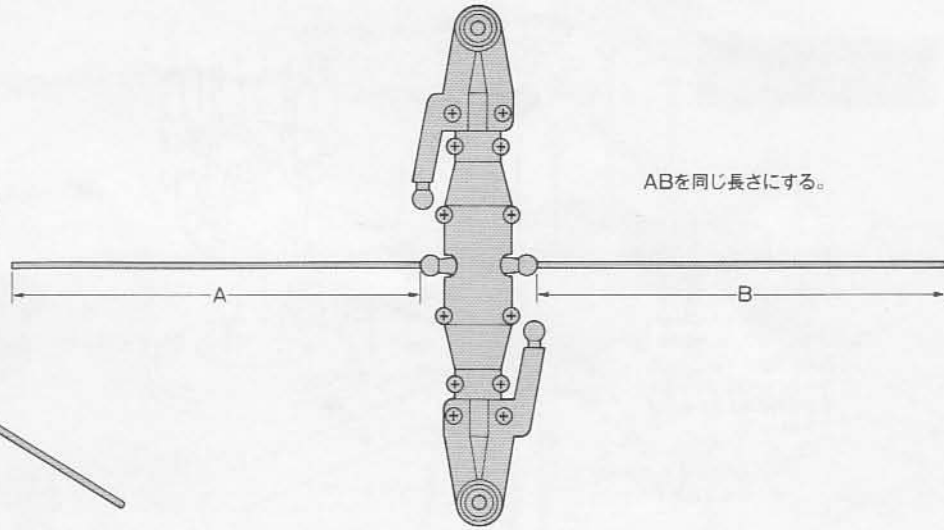


3 スタビバーの取付け

長さを調節する時は六角レンチでビスをゆるめて行なう。



《上から見た図》

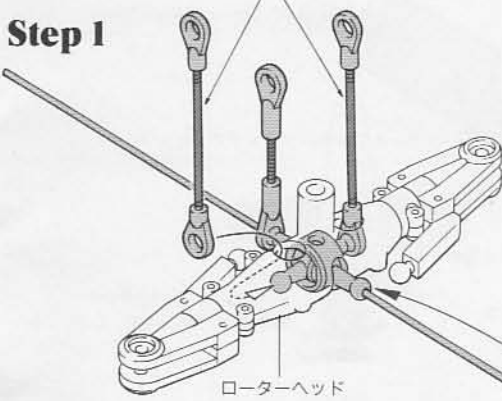


4 ローターヘッドの取付け

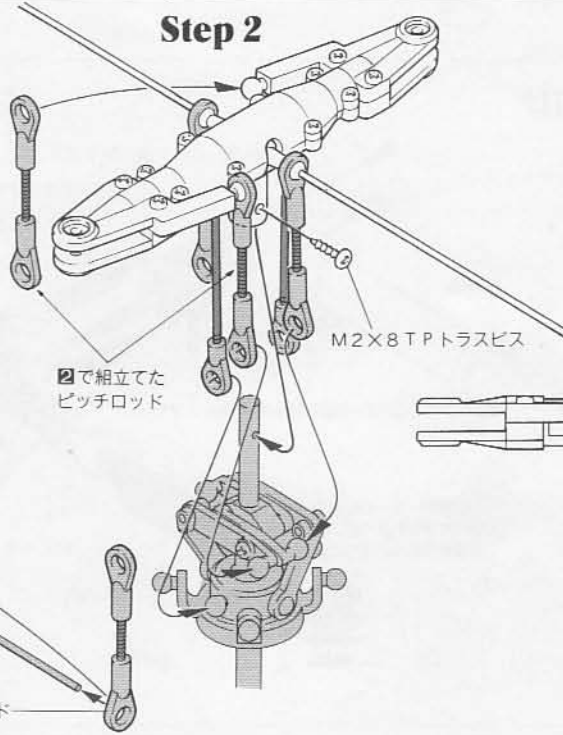
M2×8TPトラスビス…1

②で組立てたスタビコントロールロッド

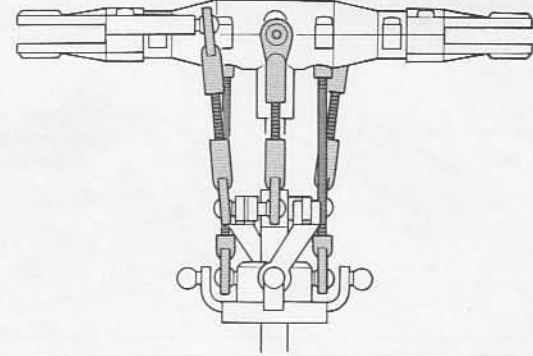
Step 1



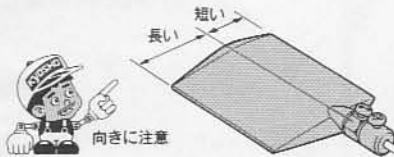
Step 2



《取付けた状態》

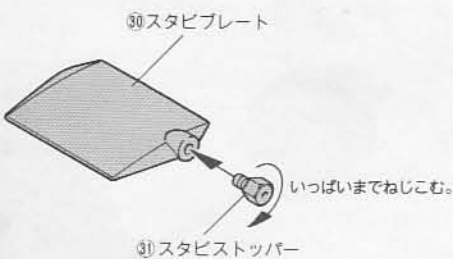


5 スタビブレードの取付け



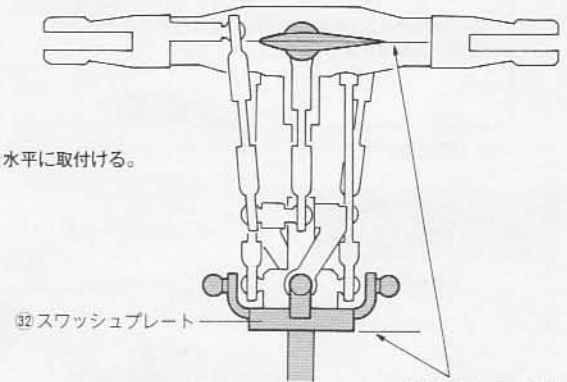
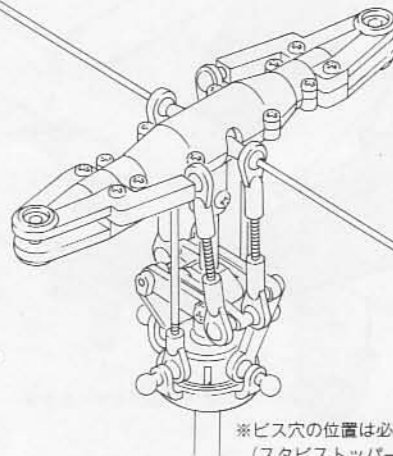
M2×3ナベビス……………4

Step 1



Step 2

スワッシュプレートを水平にして、スタビブレードを水平に取付ける。



※ビス穴の位置は必ずしも上側ではありません。(スタビストッパーのねじこみかたで変わります)

6 ラジアスアームの取付け

M2×5TPナベビス……2



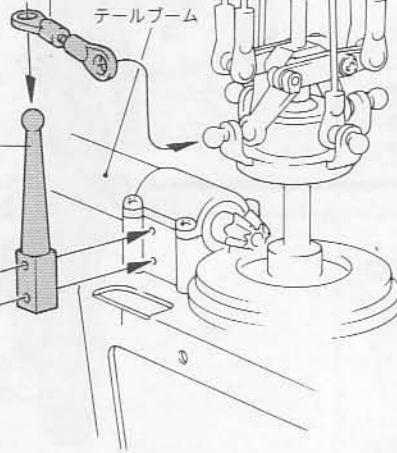
②でくみためた
ラジアスロッド

⑬ ラジアスアーム



上のビスはテールブームの
ストッパーになっています。
しめられる所までしめつけ
て下さい。

M2×5TPナベビス
(くぼみのある方から)

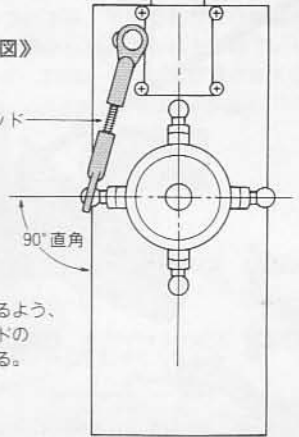


《上から見た図》

ラジアスロッド

90°直角

図のようになるよう、
ラジアスロッドの
長さを調整する。



7 テールローターの取付け

M2×8ナベビス……2



M2×6ナベビス……2



⑦① ロッドエンド(L)……2



M2×6ナベビス

⑩ テールローターシャフト

⑦① ロッドエンド(L)

⑩ テールローターハブ(S)

テールスライドアッセンブリー

テールローターグリップアッセンブリー

M3袋ナット

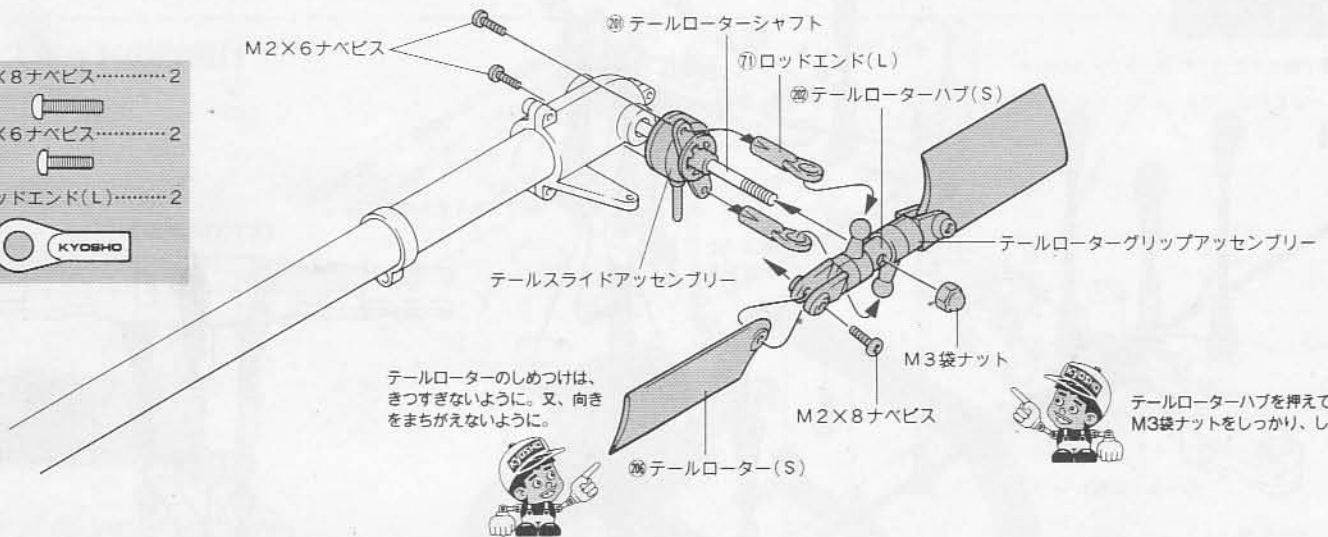
M2×8ナベビス

テールローターのしめつけは、
きつすぎないように。又、向き
をまちがえないように。

⑩ テールローター(S)



テールローターハブを
M3袋ナットをしっかりと、しめつける。



8 フィンの取付け

フィンをとりつける前にデカールをはっておきましょう。
(デカール貼付位置は⑩をこらして下さい)

M2×5TPナベビス……4



M2×5TPナベビス

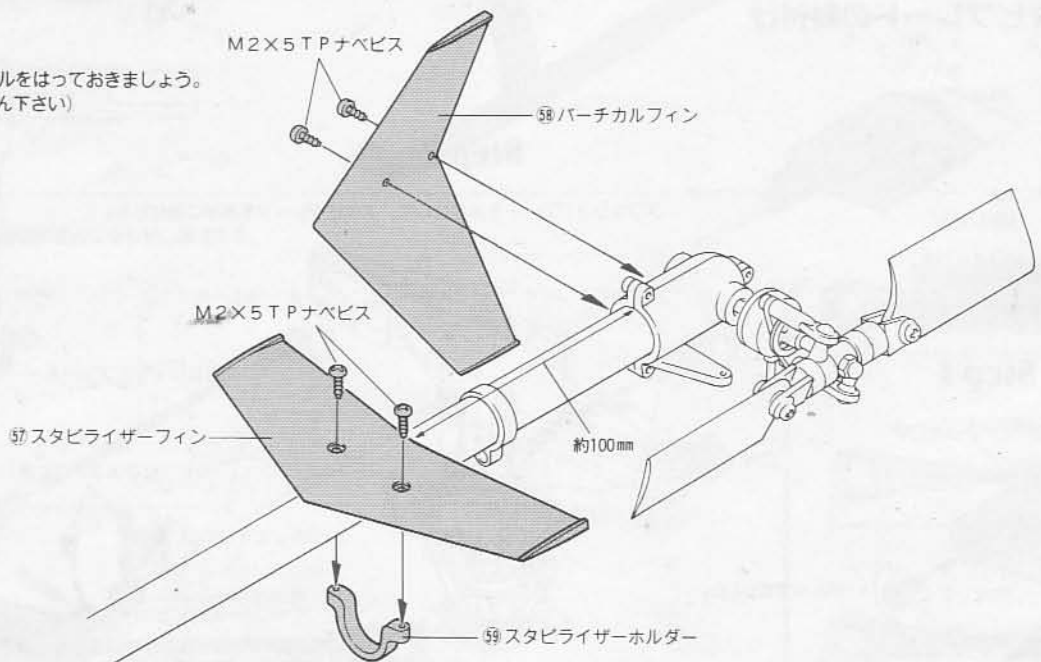
⑤⑧ バーチャルフィン

M2×5TPナベビス

⑤⑦ スタビライザーフィン

約100mm

⑤⑨ スタビライザーホルダー

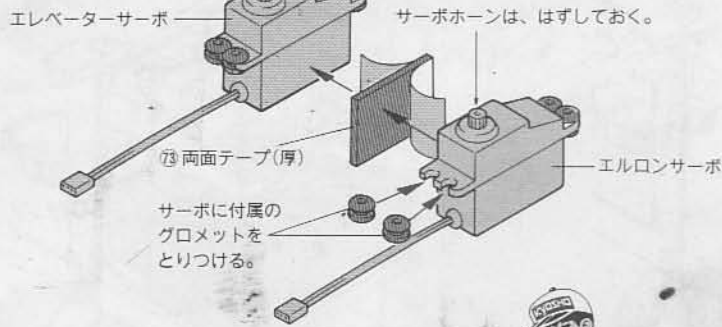


9 エルロン&エレベーターサーボの取付け

M2×8TPトラスビス…4

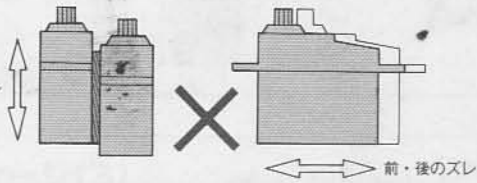


Step 1 2つのサーボを両面テープではりつける。



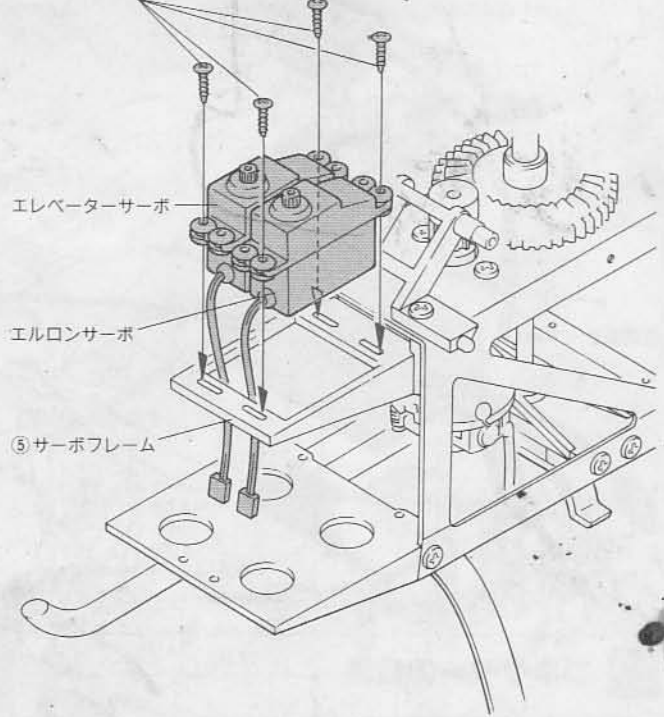
ズレないように注意。

上・下のズレ



Step 2

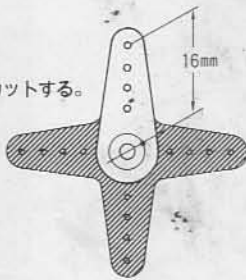
M2×8TPトラスビス



10 ラダーサーボの取付け

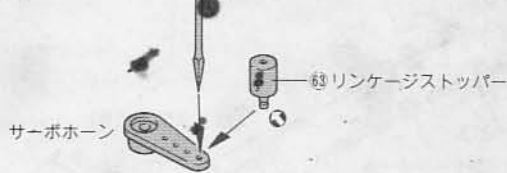
Step 1

サーボホーンの斜線部をカットする。

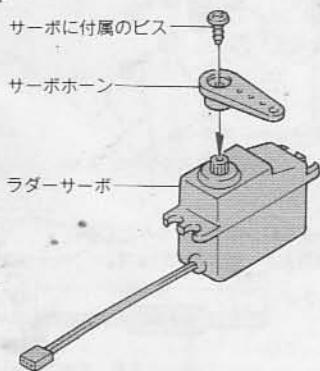


Step 2

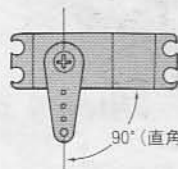
◎部に合わせ、大きくなりすぎないように、少しづつ穴を広げる。
(図でとります)



Step 3 サーボのニュートラルを合わせ、サーボホーンをとりつける。

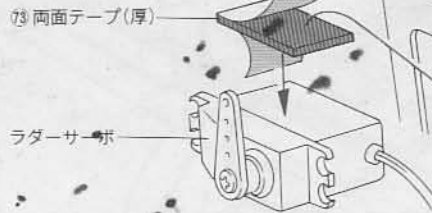


《サーボホーンの位置》

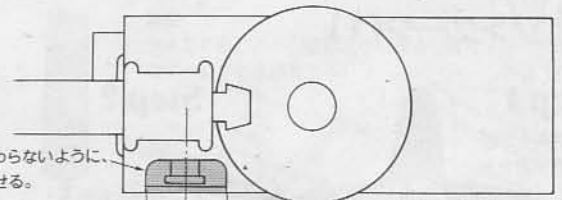


Step 4

《サーボの位置》に注意してサーボをとりつける。

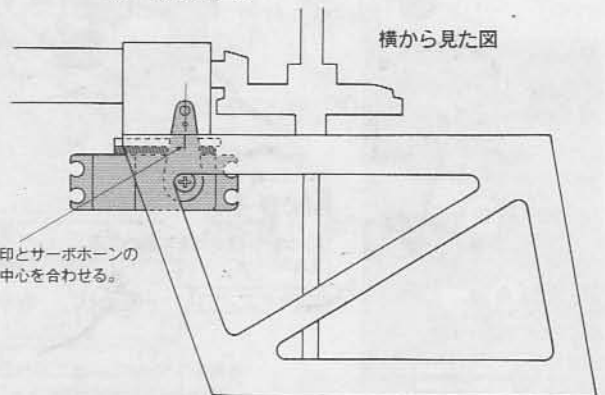


サーボホーンがフレームの穴にさわらないように、外側いっぱいによせる。



穴の中心にサーボホーンがくるように。

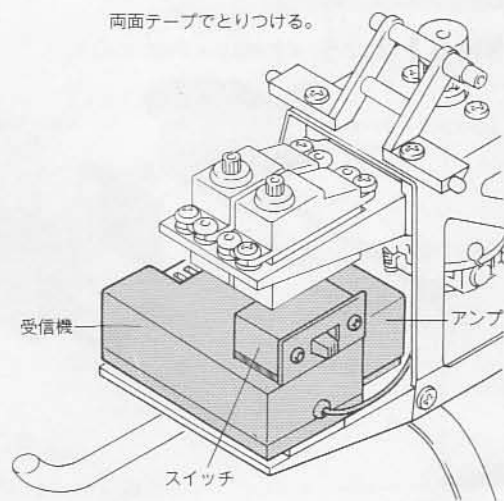
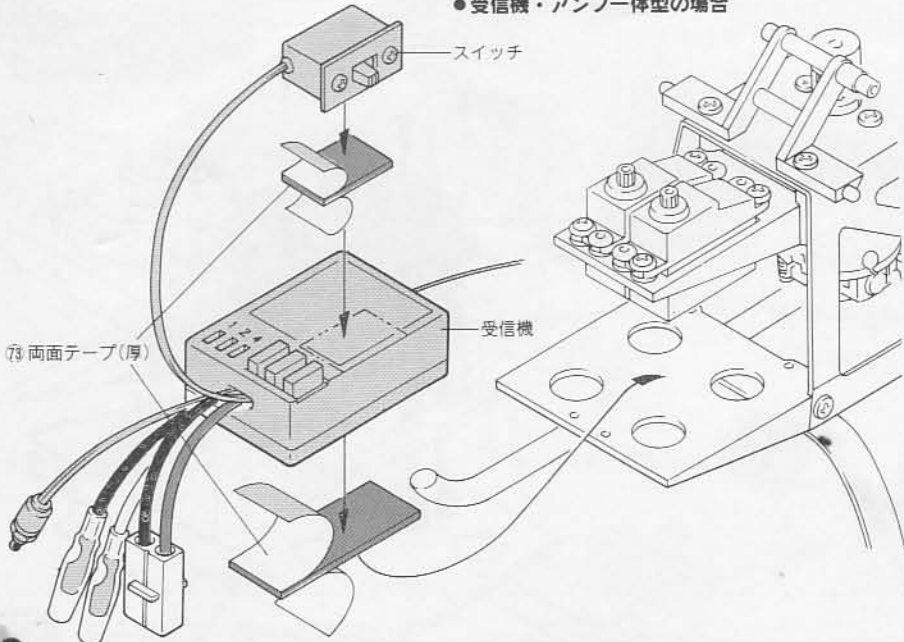
《サーボの位置》



11 受信機、アンプの取付け

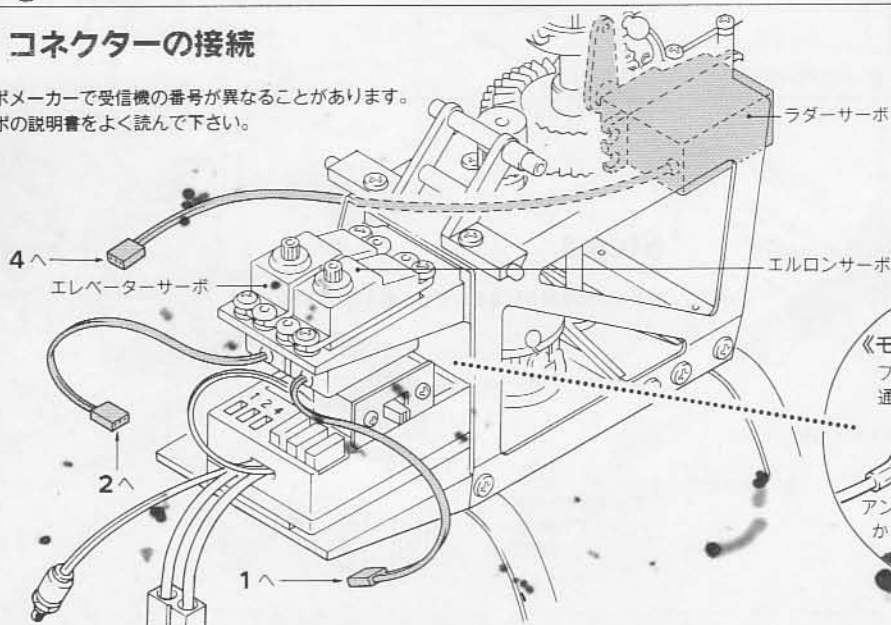
●受信機・アンプ一体型の場合

●受信機・アンプ単体の場合(サンワ、JR)

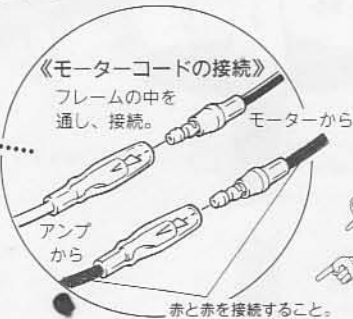


12 コネクターの接続

- プロポメーカーで受信機の番号が異なることがあります。
- プロポの説明書をよく読んで下さい。



※送信機のリバーススイッチはエレベーターのみリバース(逆転)です。他はノーマル(正転)です。

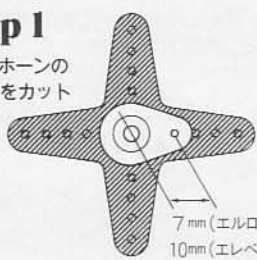


赤と赤を接続すること。ショートしないようにコネクターのカバーを完全にかぶせる。

13 リンケージ(1)

Step 1

サーボホーンの
部をカットする。
(2ヶ)



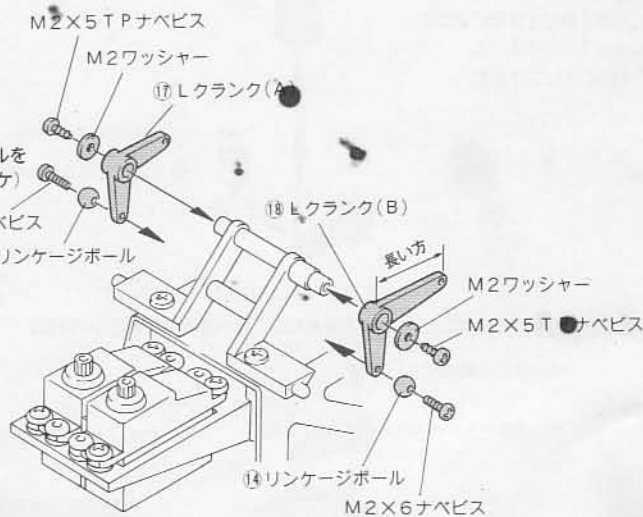
Step 2

リンクージロッドの太さに合わせて穴を広げる。(2ヶ)
で取付けます。



Step 3

Lクランクとリンクージボールをとりつける。(2ヶ)



Step 4

リンクージロッドをくみだてる。(2本)

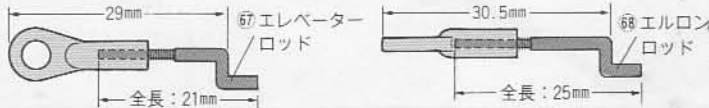


※長さはサーボによってちがうので、で取付けた時に調整する。

Step 5

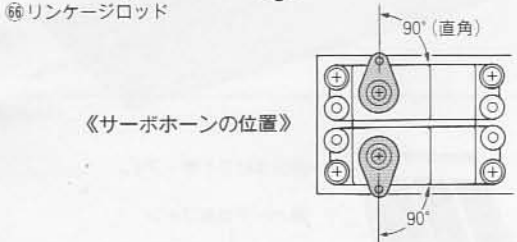
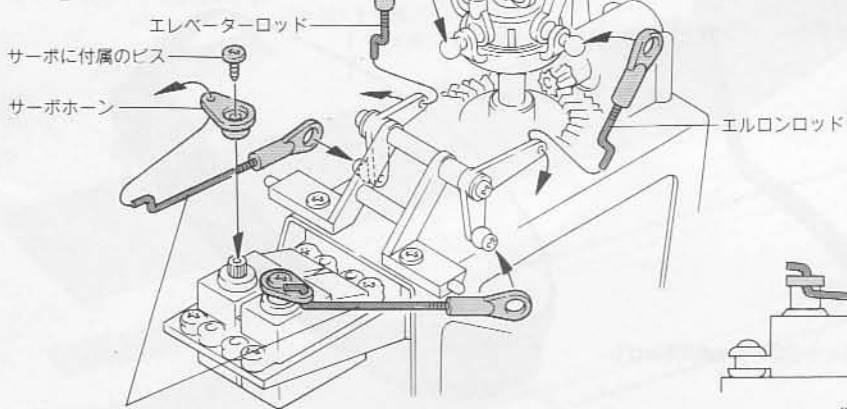
エレベーター、エルロンロッドをくみだてる。

※図の長さに調整する。で取付けます。



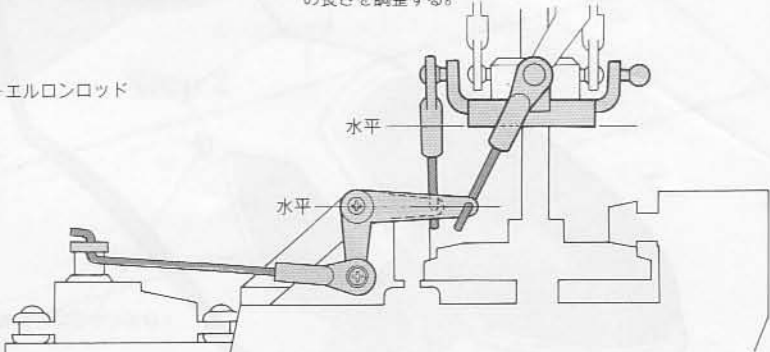
14 リンケージ(2)

Step 1 それぞれのロッドをとりつける。

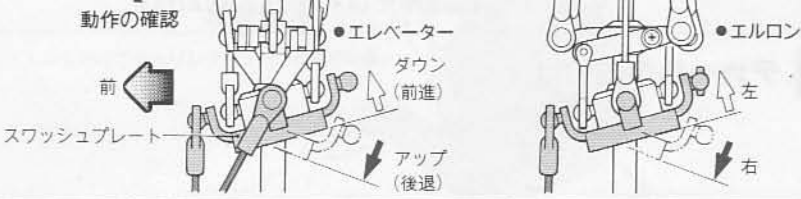


Step 2 ロッドを調整する。

図のように、Lクランクが水平になるようにリンケージロッドの長さを調整する。
又、スワッシュプレートが前・横から見て水平になるようにエレベーター、エルロンロッドの長さを調整する。



Step 3 動作の確認

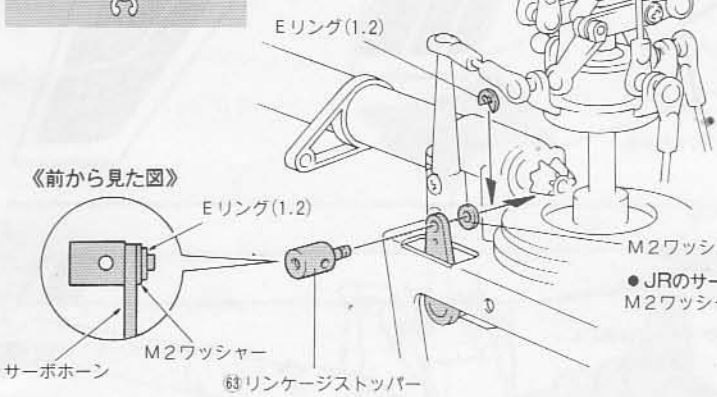


15 リンケージ(3)

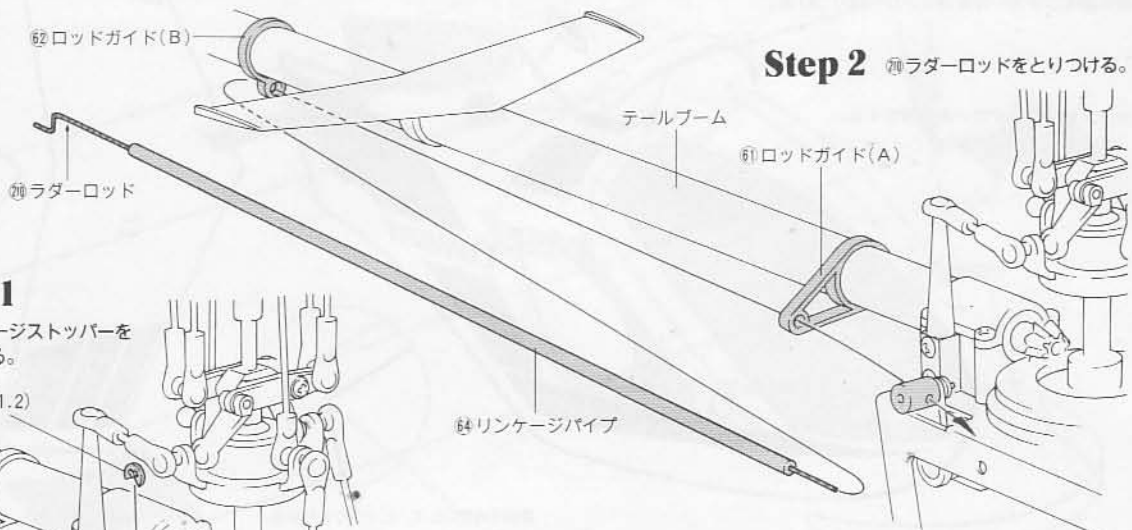
- M2×3ナベビス.....1
- M2×12TPトラスビス.....1
- M2ワッシャー.....2
- Eリング(1.2).....1

Step 1

⑥③リンケージストッパーをとりつける。

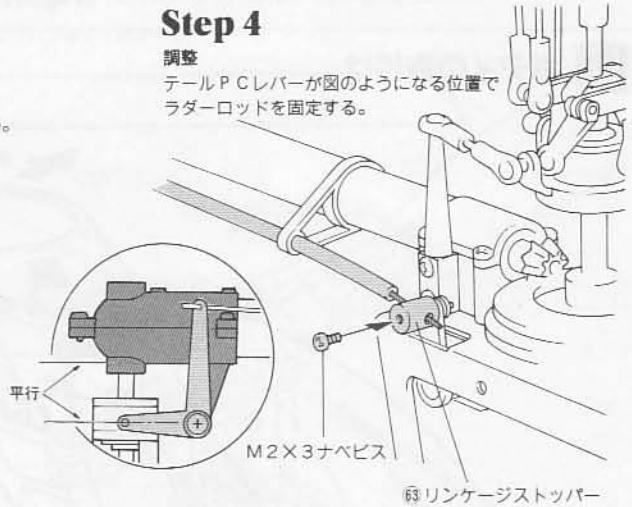


Step 2 ⑥④ラダーロッドをとりつける。

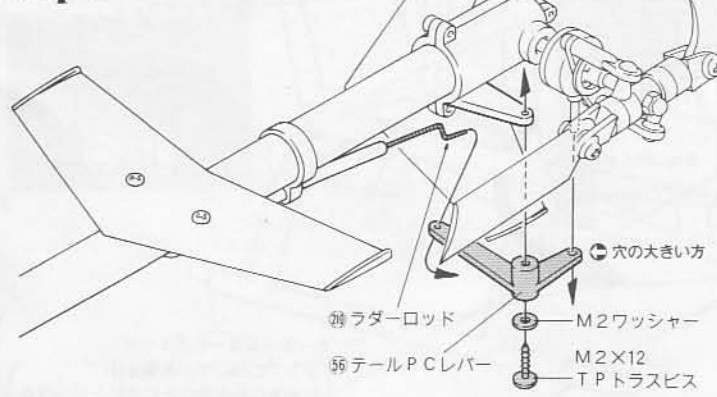


Step 4

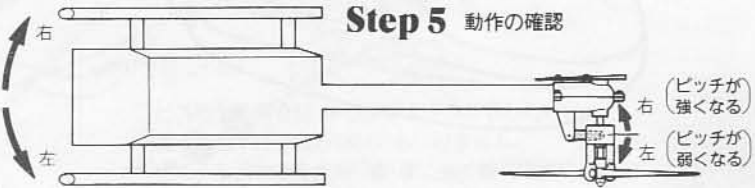
調整
テールPCレバーが図のような位置でラダーロッドを固定する。



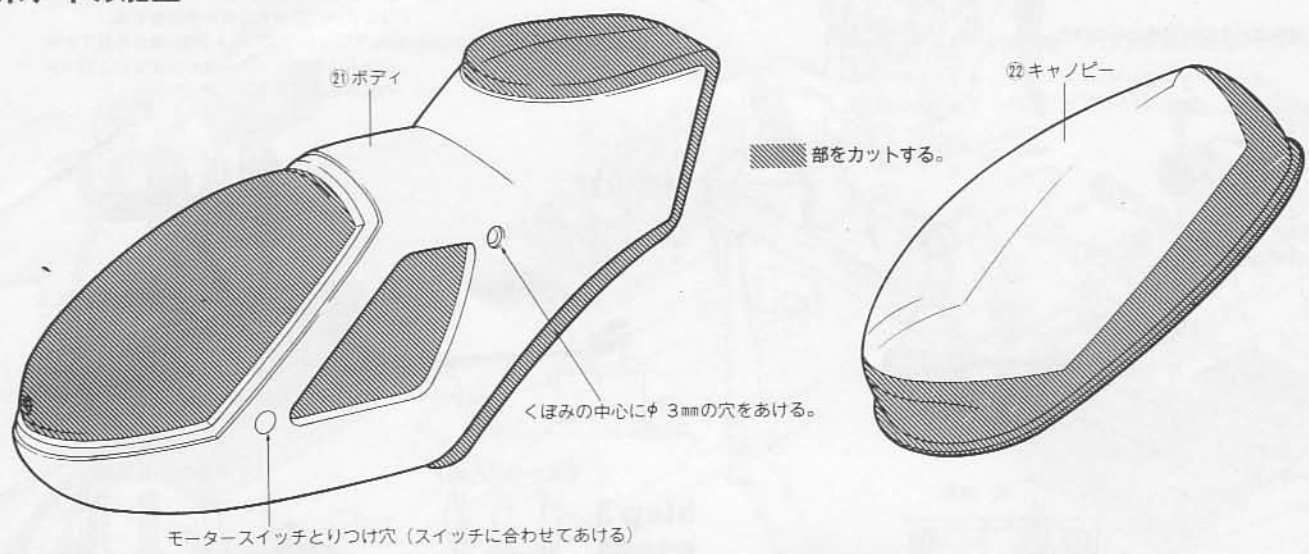
Step 3 ⑥⑤テールPCレバーをとりつける。



Step 5 動作の確認



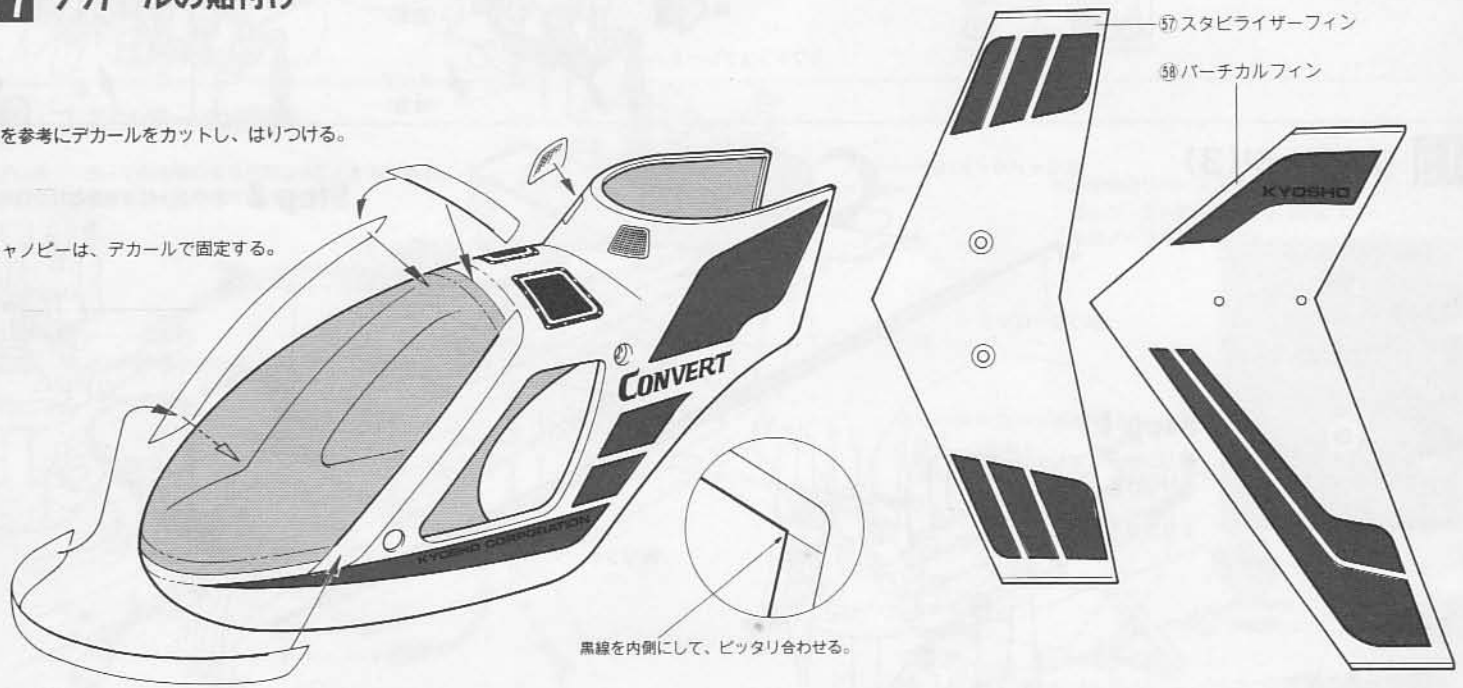
16 ボディの加工



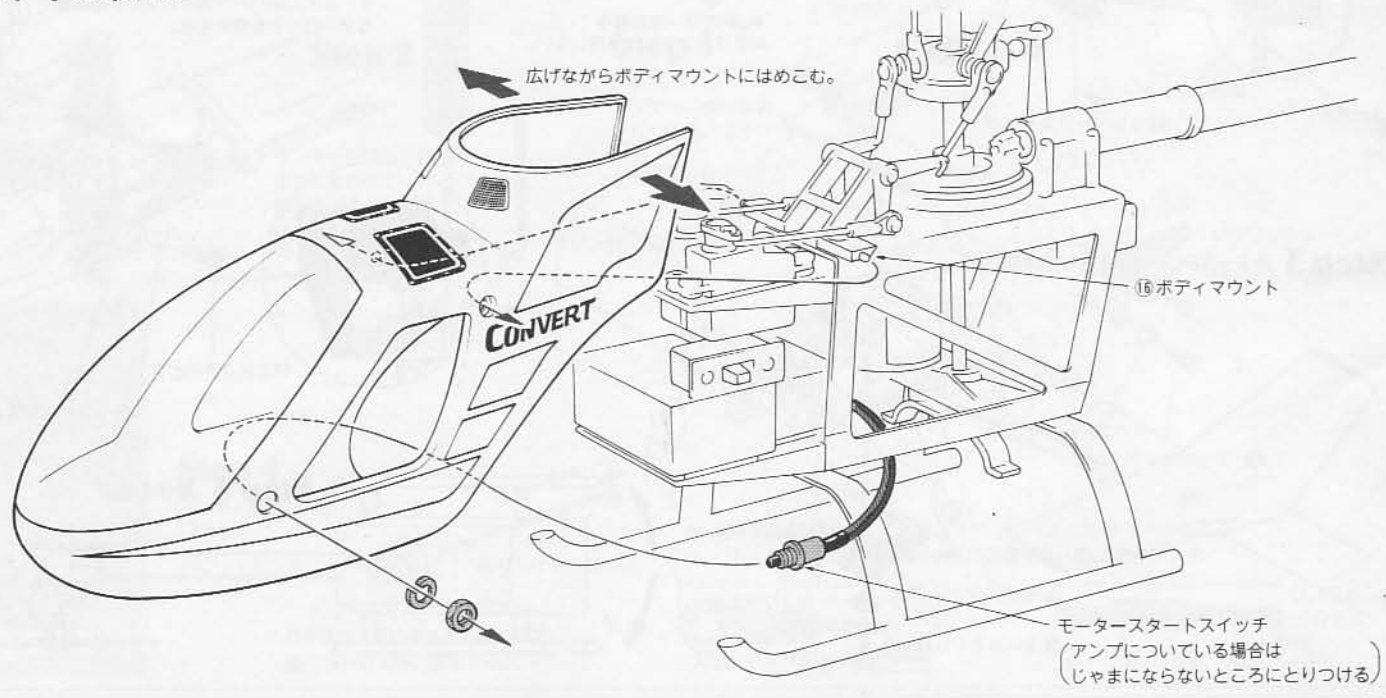
17 デカールの貼付け

図を参考にデカールをカットし、はりつける。

キャンピーは、デカールで固定する。

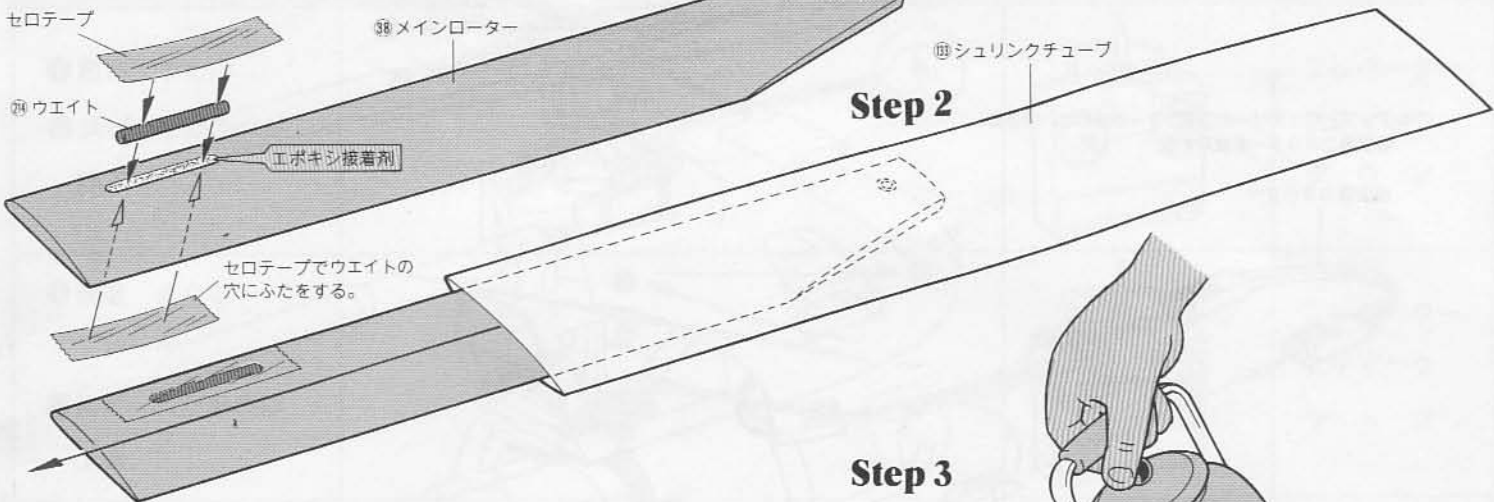


18 ボディの取付け



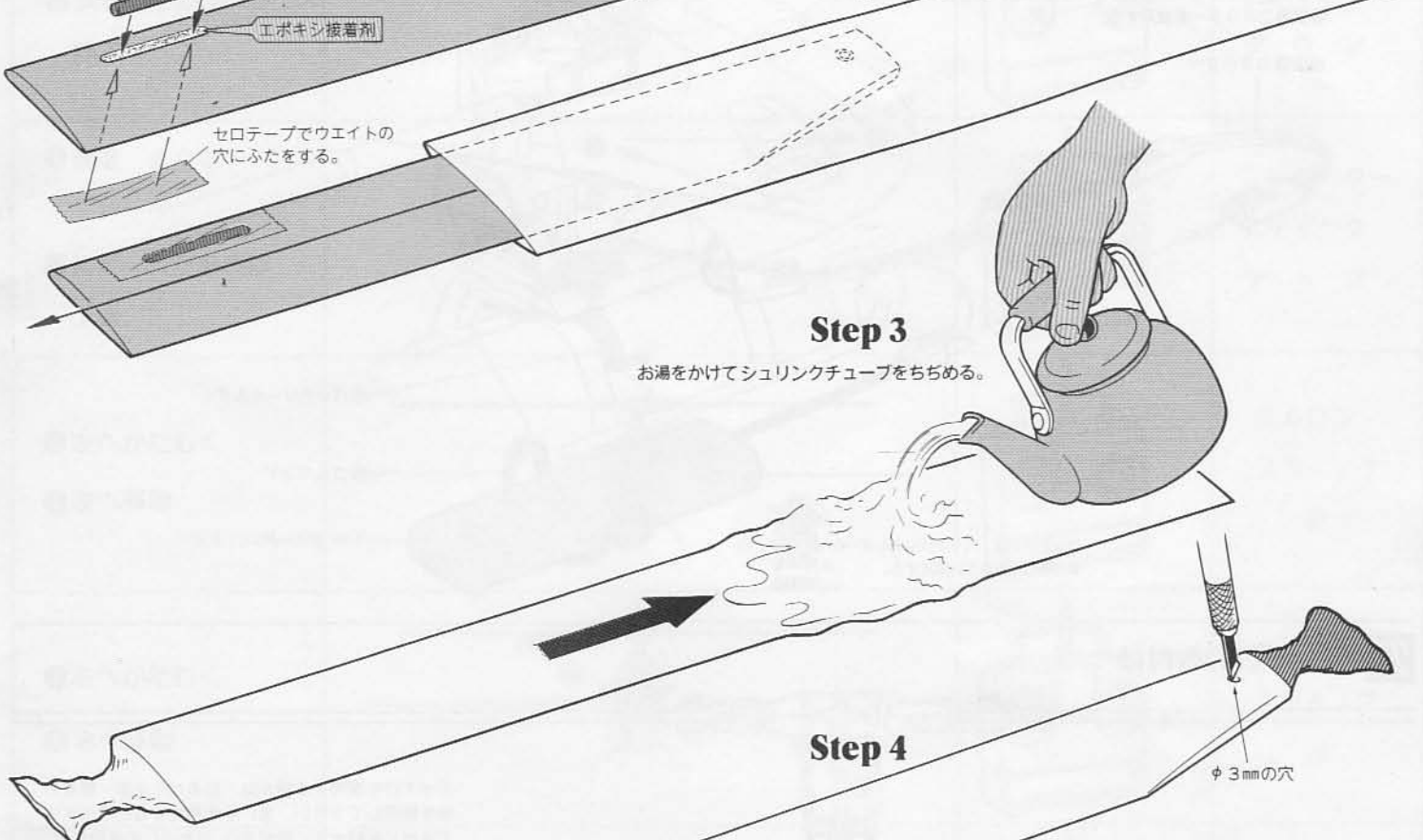
19 メインローターの取付け

エポキシ接着剤を流しこんでから
セロテープでふたをする。



Step 1

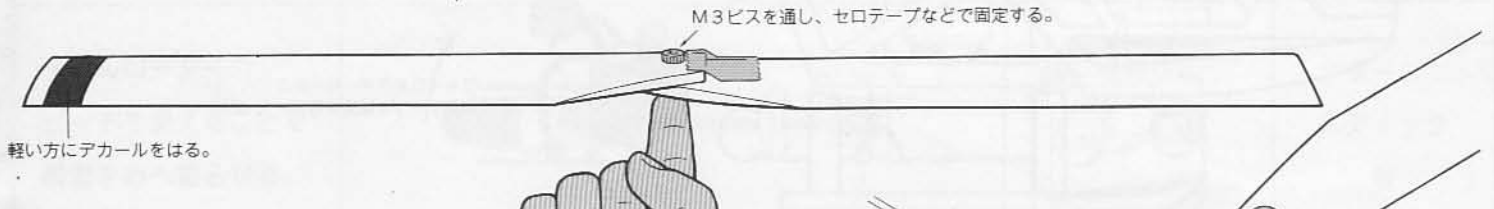
Step 2



Step 3

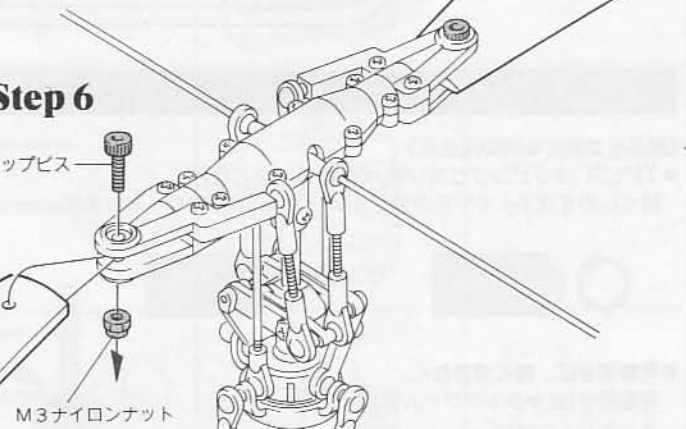
Step 4

Step 5



Step 6

- M3×12キャップビス.....2
- M3ナイロンナット.....2

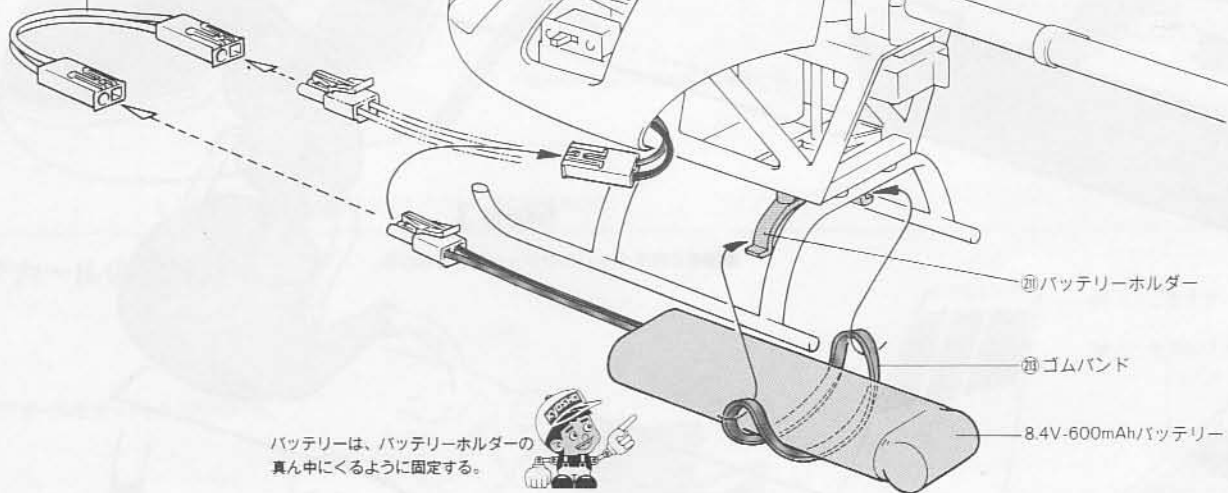


ビスの締め具合は、ゆるすぎてブラブラしたり、
固く締めすぎて動かないのもいけません。
手で少し力を加えた時、前・後に軽く動く程度に
締めつけて下さい。(左・右、同じように)

20 ニカドバッテリーの取付け

※ アンプとバッテリーのコネクターが合わない場合は、
④変換コネクターを使用する。

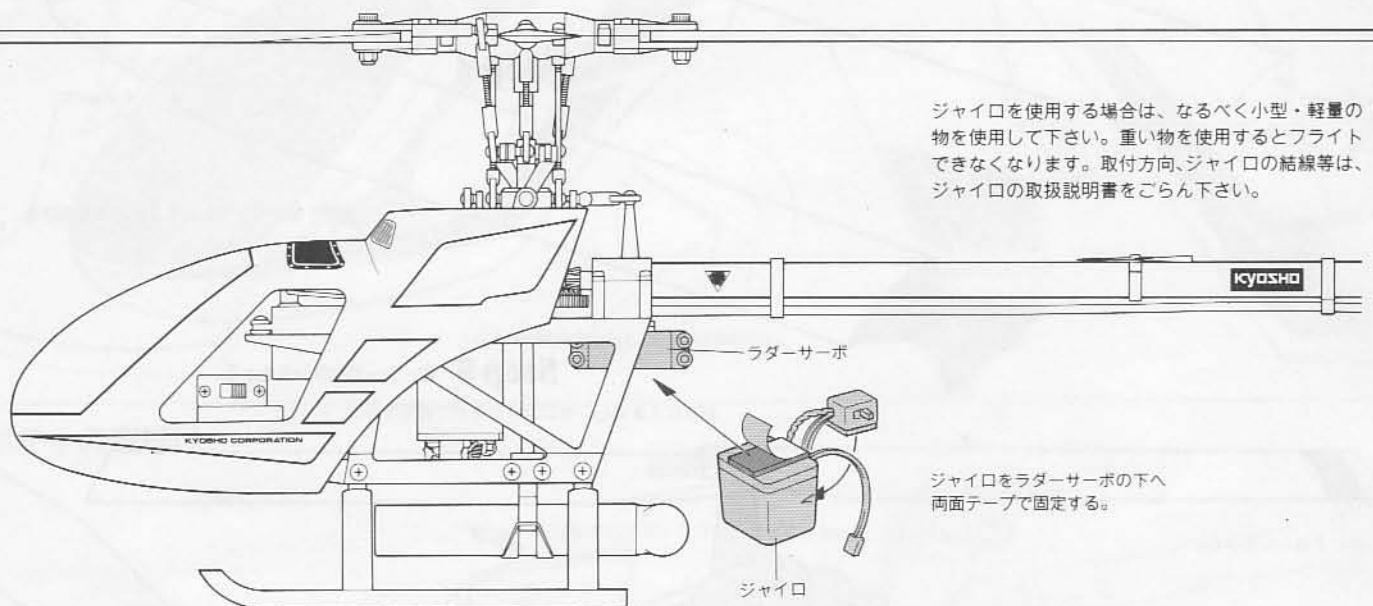
④変換コネクター



バッテリーは、バッテリーホルダーの
真ん中にくるように固定する。

21 ジャイロの取付け

ジャイロを使用する場合は、なるべく小型・軽量の
物を使用して下さい。重い物を使用するとフライト
できなくなります。取付方向、ジャイロの結線等は、
ジャイロの取扱説明書をごらん下さい。

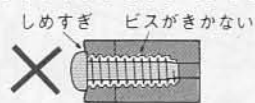
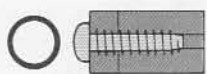


ジャイロをラダーサーボの下へ
両面テープで固定する。

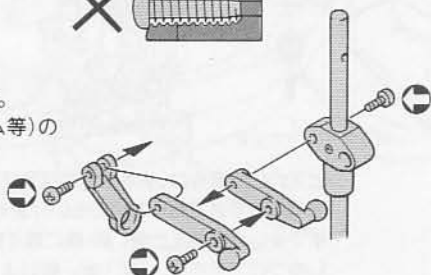
部品の交換

《部品を交換する時の注意点》

- TPビス(タッピングビス)のしめつけは、ほどほどに。
強くしめすぎるとネジ穴が大きくなり、ネジがきかなくなります。



- 可動部分は、軽くガタなく。
可動部分(ミキシングアーム等)の
ネジのしめつけは、
軽くガタがないよう
にしめつけること。



- 構造を理解する。
分解図をよく見て構造をよく理解して下さい。
特に使用するビスは間違えないように。

- 回転部分はスムーズに。
マスト、テールローターシャフト、フェザリングシャフト等は、少しの曲りでも振動が出て、飛行不能となります。飛行中に物にぶつかったり、転倒したりした場合、これらを十分に点検し、必要があれば交換します。その時スムーズに回転するように組立てて下さい。

- ネジロックをつける。
特に回転部分に使用するビスにはネジロックをつけ、ゆるまないようにします。又、時々ゆるみがないか、点検して下さい。

プロポのスティックの動きとヘリコプターの運動

プロポの操作によるヘリコプターの動きを十分に理解してから飛行をおこなってください。

	ヘリコプターの動き	プロポの操作	
<p>① 前進 または ② スピードがあれば 降下</p>			<p>エレベーター スティック ダウ ン</p>
<p>① 後進 または ブレーキ ② スピードがあれば 上昇</p>			<p>エレベーター スティック ア ッ プ</p>
<p>① 左へかたむく ② 左へ移動</p>			<p>エルロン スティック 左</p>
<p>① 右へかたむく ② 右へ移動</p>			<p>エルロン スティック 右</p>
<p>テールローターの ピッチを変えることで 機首を左へ振らせる</p>			<p>ラダー スティック 左</p>
<p>テールローターの ピッチを変えることで 機首を右へ振らせる。</p>			<p>ラダー スティック 右</p>
<p>モーターの回転が上がり 上昇する。</p>			<p>モーター コントロール スティック ハ イ</p>
<p>モーターの回転が下がり 降下する。</p>			<p>モーター コントロール スティック ス ロ ー</p>

《シュミレーター》

コンバートE Xを初めてお求めの方が、機体を破損することなくフライト練習できるように、京商では「シュミレーターセット」を発売しております。シュミレーターをお求めの場合、8.4V1200mAhバッテリーと、対応する充電器が必要です。品番、価格は21ページをごらん下さい。

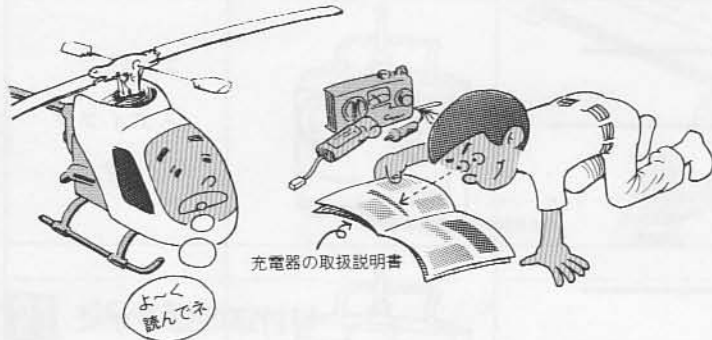


矢印のような動きが可能です。

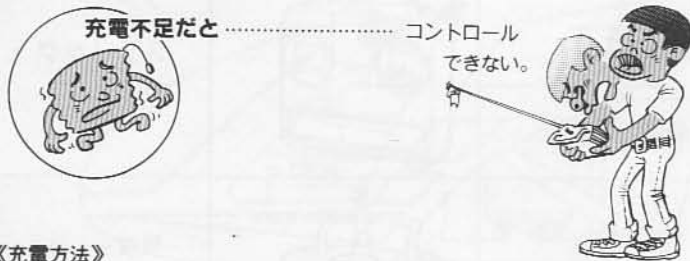
シュミレーター

《ニカドバッテリーの充電》

コンバートはニカドバッテリーの充電のしかたで飛行性能、飛行時間が左右されます。充電器の取扱説明書をよく読み、正しい充電を行なって下さい。



充電器の取扱説明書



《充電方法》

- マルチチャージャーⅡの場合
ニカドバッテリーを完全に使い切った状態で行なって下さい。電流を1.8Ahに設定し、タイマーを20分に充電が完了します。(8.4V-1200mAhの場合は、電流を3.6Ahにセット)
- EFTオートチャージャーの場合
電流を1.8Ahに設定し、スタートボタンを押します。バッテリーの残量に合わせて自動的に充電を完了させます。(15~20分間)(8.4V-1200mAhの場合は、電流を3.6Ahにセット)

《ニカドバッテリー》

必ず8.4V-600mAhのニカドバッテリーをご使用下さい。その他のバッテリーでは飛行できません。

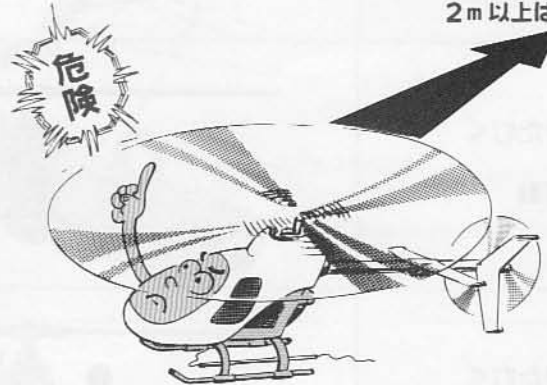
京商ではコンバートE X 専用に8.4V-600mAh AEタイプバッテリーを用意しております。



NO. 2354
8.4V-600mAh AEタイプバッテリー

- 屋内で飛行させる場合...周囲にな十分注意して下さい。特に小さなお子様がおいでの場合は、機体のそばに近寄らせないようにして下さい。

2m以上はなれること。



- 屋外で飛行させる場合...なるべく風の弱いおだやかな日をお選び下さい。下図のところや天候では飛ばさないようにしましょう。

(飛ばしてはいけないところ)

- 近くに人家があるところ



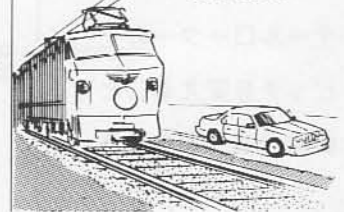
- 子供達が遊んでいるところ



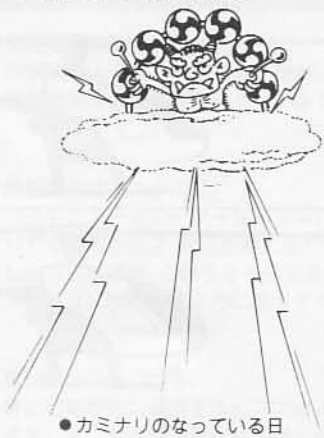
- 近くで他のR/Cヘリや飛行機が飛んでいるところ



- 線路、道路、電線などの近いところ



(飛ばしてはいけない天候)



●カミナリの日

●風の強い日

●雨の日

飛行のステップ1…トラッキング調整

トラッキング調整とは…左右のメインローターブレードのピッチ角をそろえることを言います。

平らなところにヘリコプターを置き、ななめ後方にはなれて下さい。

1 モーターコントロールスティックをヘリコプターが浮き上がる直前まで上げて(中スロー位)、メインローターを真横から見て下さい。

2 メインローターの回転する軌跡をよく見てローターが①のように1枚に見えればOK。
②のように2枚に見える時は、下記**3**の要領で、トラッキング調整して下さい。

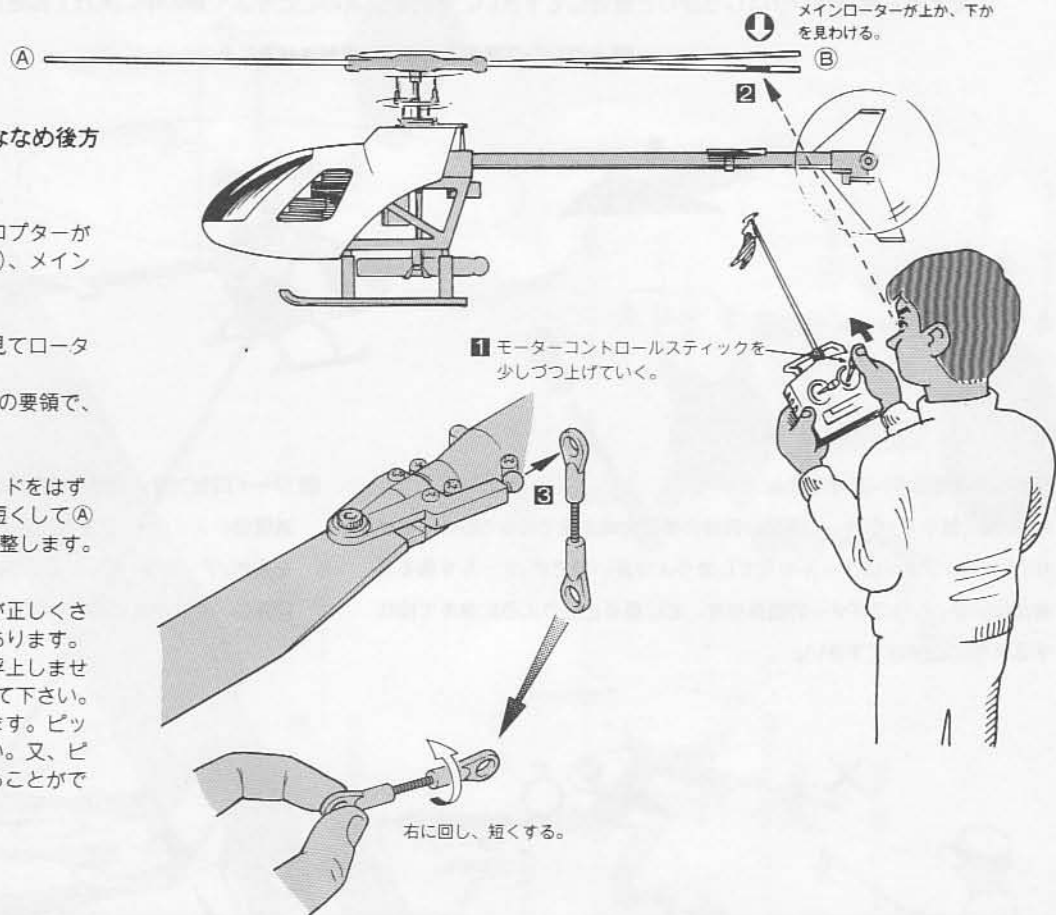
3 2枚に見える下のローターのピッチロッドをはずし、ロッドエンドを1~2回、右に回し短くして①のように1枚に見えるよう、なんだか調整します。

4 本機は固定ピッチです。ピッチの設定が正しくされていないとフライトできない場合があります。ピッチ角が多すぎても、少なすぎても浮上しません。初めは本取扱説明書の通りに行なって下さい。完成重量によって設定ピッチが変化します。ピッチロッドの長さを変えて調整して下さい。又、ピッチ角を変えることで操縦感覚を変えることができます。

ピッチ大…舵が鈍感になる。

ピッチ小…舵が敏感になる。

お好みに合わせて調整して下さい。



④ 図でデカールを貼った方のメインローターが上か、下かを見わける。

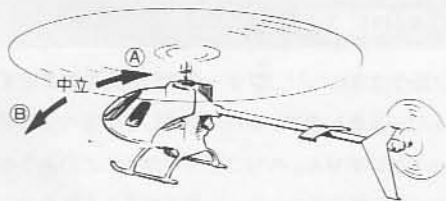
1 モーターコントロールスティックを少しづつ上げていく。

右に回し、短くする。

飛行のステップ2…トリム調整

メインローターブレードの回転が上がり、浮き上がろうという力を増すとヘリコプターにはいろいろなクセが出てきます。このクセを出来る限り中立にするのがトリム調整です。

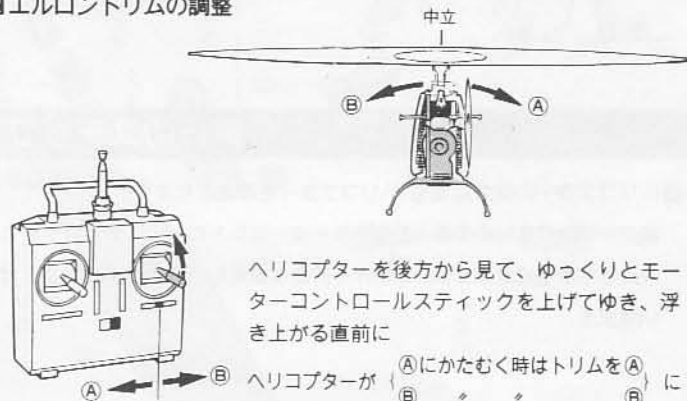
1 ラダートリムの調整



モーターコントロールスティックをゆっくりと上げてゆき、浮き上がろうとする直前に機首が①に振る時は送信機のトリムを②に移動させ、右左に出来るかぎり振らない所に修正して下さい。

※ジャイロを使用しない場合
急なモーターコントロールをすると反動トルクで機体がはげしく振られます。モーターコントロールをゆっくりと行なうと良いでしょう。

2 エルロントリムの調整



ヘリコプターを後方から見て、ゆっくりとモーターコントロールスティックを上げてゆき、浮き上がる直前に

ヘリコプターが①にかたむく時はトリムを②に移動させ、中立になるよう修正して下さい。

3 エレベータートリムの調整



ヘリコプターを真横から見て、ゆっくりとモーターコントロールを上げてゆき、浮き上がろうとする直前に

ヘリコプターが①にかたむく時はトリムを②に移動させ、中立になるよう修正して下さい。

飛行のステップ3…ホバリングの練習の前に

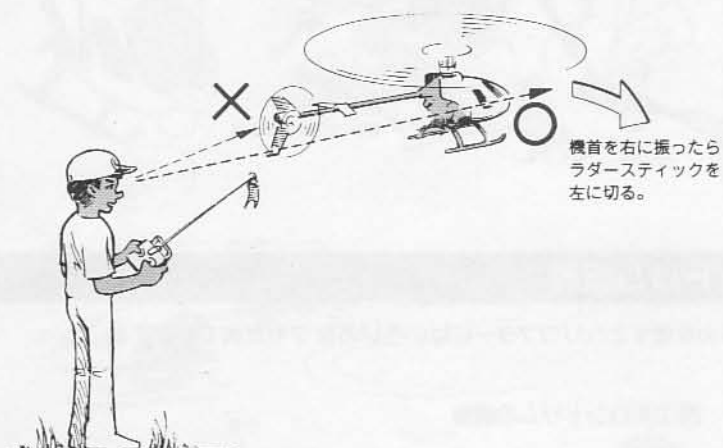
ヘリコプターのすべての飛行の基本となる操作はホバリングです。ホバリングが出来なければ上空飛行や着陸も出来ません。ですからホバリングはしっかりと練習して下さい。その前に次のことをよく頭の中に入れておきましょう。

❶ ホバリング練習は必ず風に正対させること。




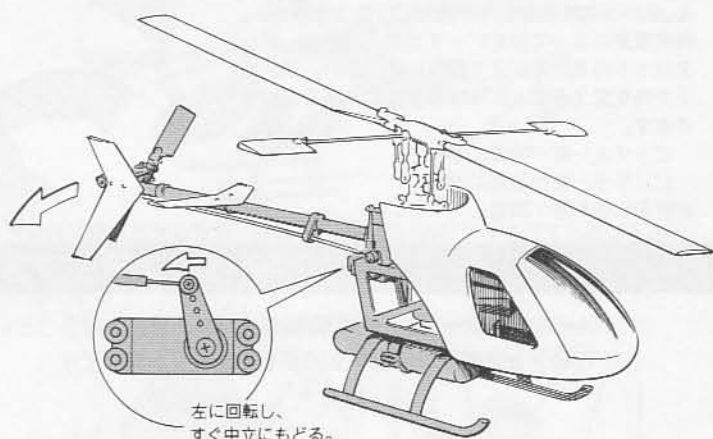
❷ ラダーの操作はテールを見るな!

R/C飛行機やR/Cカーの操縦は機首の進行方向を見て行なうのに…なぜかR/Cヘリコプターはテールを見てしまう人が多いのです。テールを振ると考えないで、ヘリコプターの機首が左、右に振るといように考えて操作するように心がけて下さい。



❸ ジャイロセンサーの効き方向をもう一度チェック。(使用した場合)

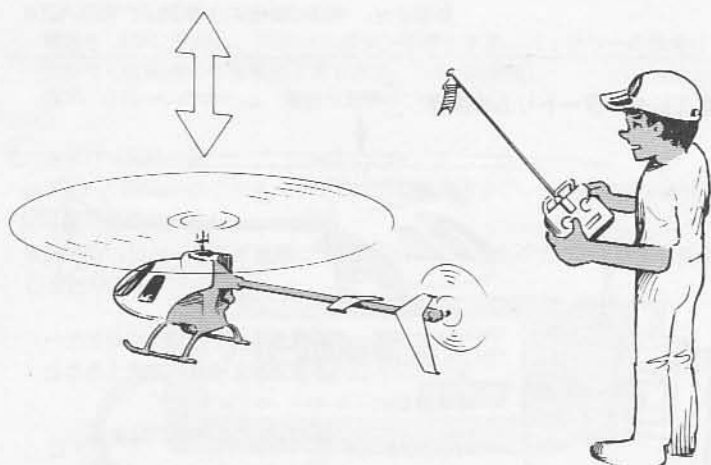
送信機のスイッチ、受信機のスイッチ、そしてジャイロセンサーのスイッチを入れ、テールを  の方向に移動させた時、ラダーサーボが左に少し回転し、すぐ中立にもどればOK。



飛行のステップ4…ホバリングの練習

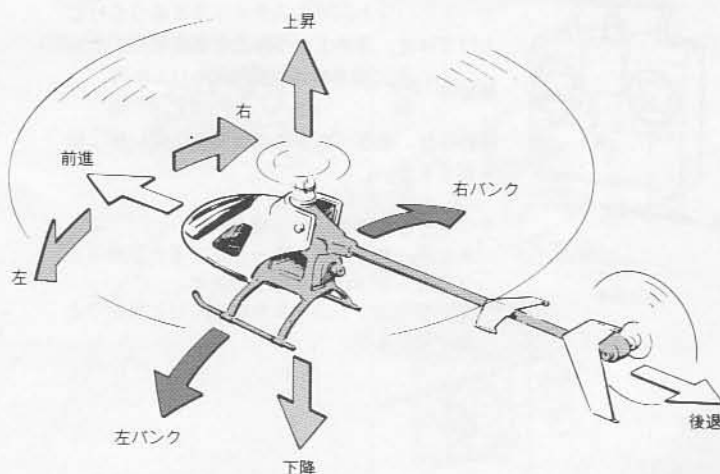
❶ ヘリコプターの後方に立ち、ヘリコプターを浮上させます。

高度が10cmぐらいまで浮上したらモーターコントロールスティックをスローにして着陸させます。この操作を何度も繰り返し、高度を少しずつ上げていきます。



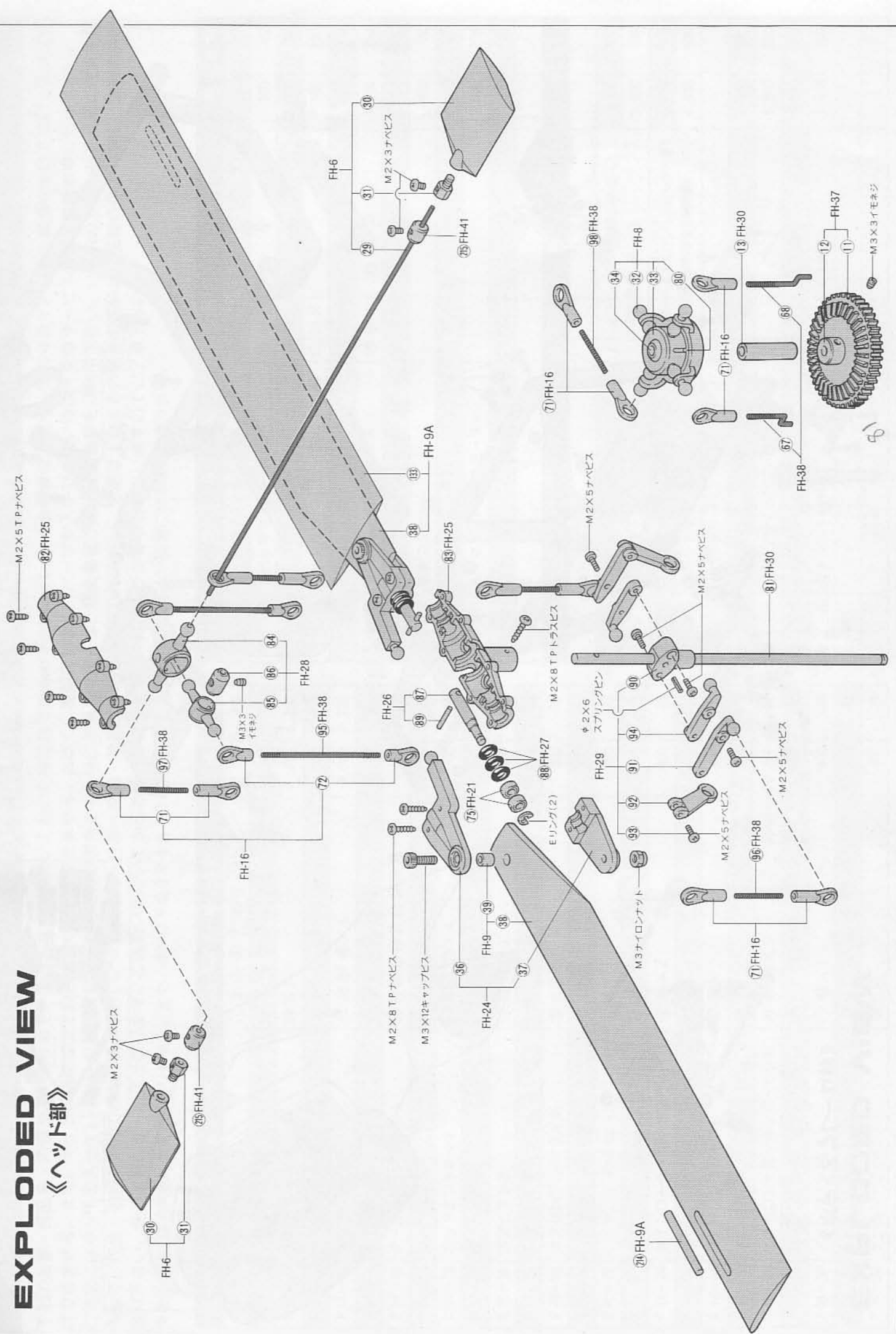
❷ スティック操作は常にヘリコプターが次にどんな動きをするか…をよんで

先のコントロールをします。ホバリングしているヘリコプターは一定の所にとどまってはけません。ヘリコプターが次にどのような動きをするかをよみ、スティック操作を先へ先へと操作することにより、なるべく一定の場所にいられるよう練習して下さい。ホバリングが出来るようになれば、R/Cヘリコプターの操作技術の80%をマスターしたことになります。



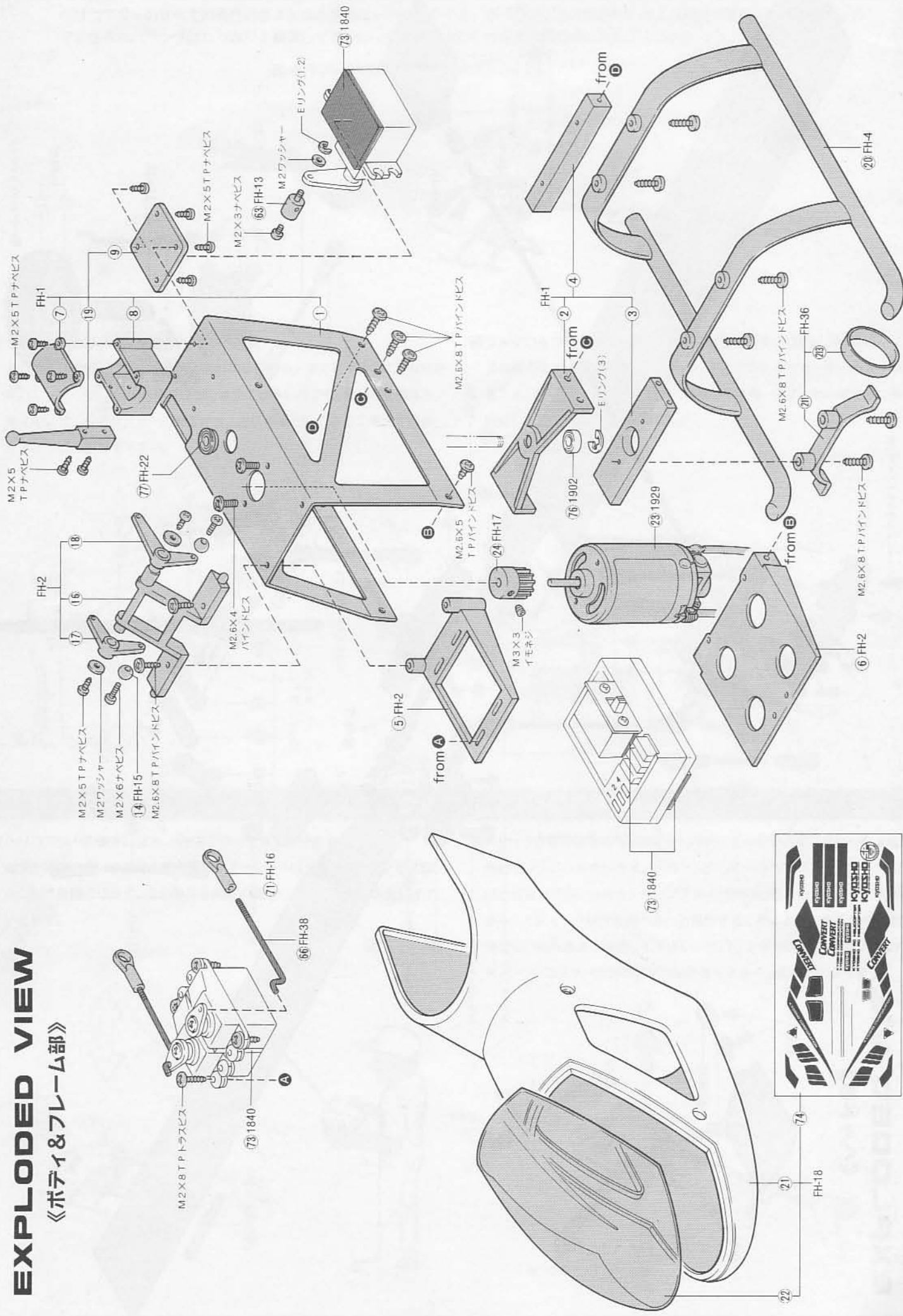
EXPLODED VIEW

《ヘッド部》



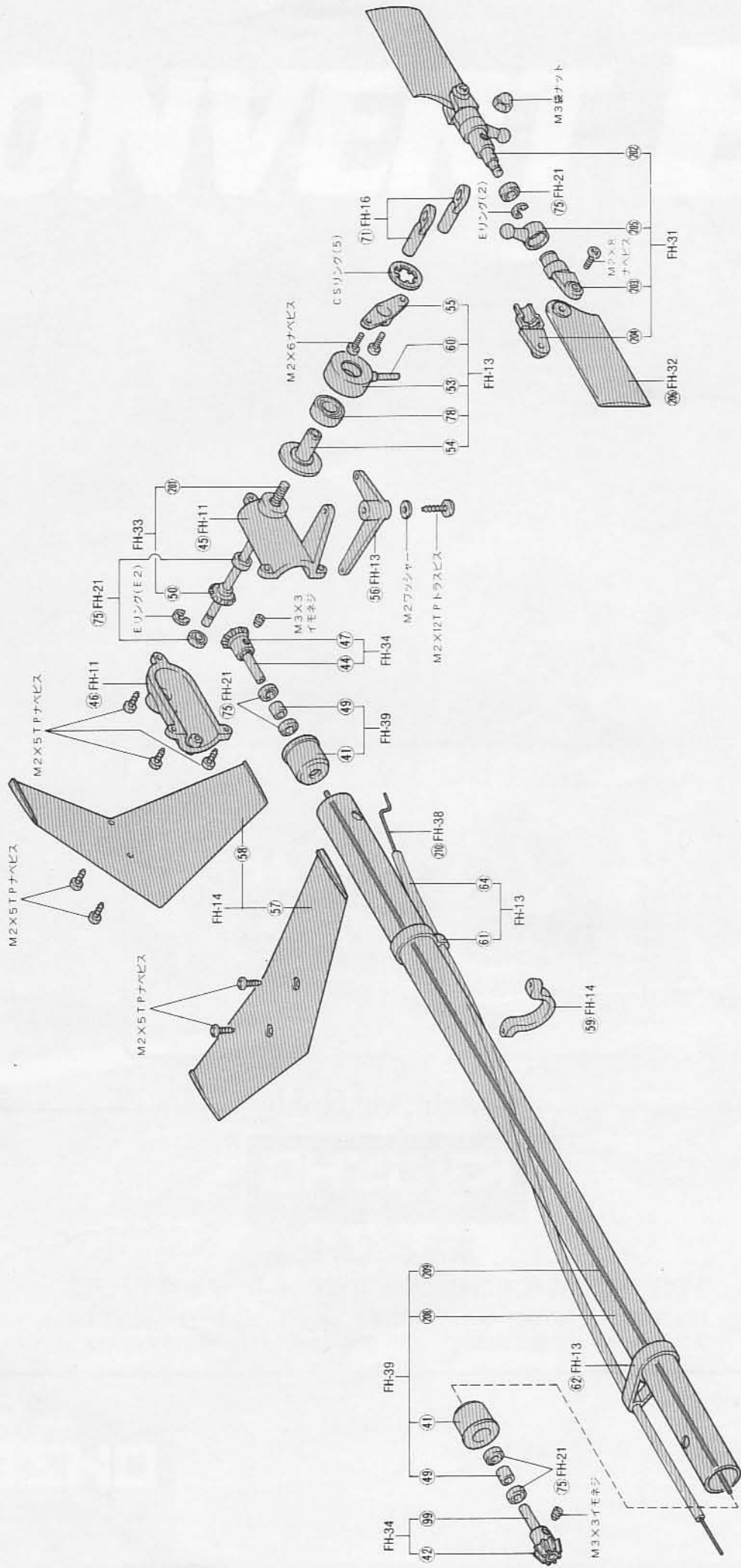
EXPLODED VIEW

《ボディ&フレーム部》



EXPLODED VIEW

《テール部》



●製品改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

●無断で複製・転載を禁じます。

パーツリスト

キーNo	部 品 名	価 数	キーNo	部 品 名	価 数	キーNo	部 品 名	価 数	キーNo	部 品 名	価 数	
◎ 1	フレーム	1	◎ 46	テールギヤボックス(B)	1	● 87	フェザリングシヤフト	2	★	TPバインドビス M2.6X8	10	
◎ 2	ヘアリングホルダー	1	◎ 47	テールベベルギヤ(A)	1	● 88	ダンパーリング	6	★	TPナベビス M2X5	19	
◎ 3	ベース	1	◎ 49	ベベルカラー	2	● 89	フラッピングピン	2	★	◇	M2X8	4
◎ 4	メンバー	1	◎ 50	テールベベルギヤ(B)	1	◎ 90	ミキシングベース	1	★	バインドビス M2.6X4	2	
◎ 5	サーボフレーム	1	◎ 53	スライドリリング	1	◎ 91	サイクリックレバー	2	★	ナベビス M2X5	6	
◎ 6	フロントプレート	1	◎ 54	スライドブッシュ	1	◎ 92	サイクリックレバーリンク	2	★	イモネジ M3X3	10	
◎ 7	ブームホルダー(A)	1	◎ 55	テールPCプレート	1	◎ 93	サイクリックレバーピン(M2X5ナベビス)	2	★	CSリング φ5	1	
◎ 8	◇ (B)	1	56	テールPCレバー	1	◎ 94	ミキシングレバー	2	★	Eリング E3	1	
◎ 9	ラダーサーボマウント	1	57	スタビライザーフィン	1	95	スタビコントロールロッド	2	★	◇ E2	4	
◎ 11	メインギヤ	1	58	パーチカルフィン	1	96	ピッチロッド	2	★	スプリングピン φ2X6	1	
◎ 12	メインギヤハブ	1	59	スタビホルダー	1	97	スタビライザーロッド	2				
◎ 13	マストカラー	1	◎ 60	スライドピン	1	98	ラジアスロッド	1		キャップビス M3X12	2	
14	リンクージボール	2	◎ 61	ロッドガイド(A)	1	◎ 99	フロントベベルハブ(A)	1		TPバインドビス M2.6X8	6	
◎ 16	ボテイマウント	1	◎ 62	◇ (B)	1	130	ヘリバット	1		TPトラスビス M2X12	1	
17	Lクランク(A)	1	63	リンクージストッパー	1	◎ 132	モーターコード	1		◇ M2X8	5	
18	◇ (B)	1	64	リンクージパイプ	1	133	シュリンクチューブ	1		TPナベビス M2X5	8	
19	ラジアスアーム	1	210	ラダーロッド	1	◎ 134	コンデンサー	2		ナベビス M2X8	2	
20	スキッド	1	66	リンクージロッド	2	◎ 201	テールローターシャフト	1		◇ M2X6	4	
21	ボテイ	1	67	エレベーターロッド	1	◎ 202	テールローターハブ(S)	1		◇ M2X3	5	
22	キャノピー	1	68	エルロンロッド	1	◎ 203	テールローターグリップ(A)	2		袋ナット M3	1	
◎ 24	ピニオンギヤ	1	71	ロッドエンド(L)	14	◎ 204	◇ (B)	2		ナイロンナット M3	2	
● 29	スタビバー	1	72	◇ (S)	4	◎ 205	ピッチリング	2		ワッシャー M2	3	
30	スタビプレート	2	73	両面テープ	1	206	テールローター(S)	2		Eリング E1.2	1	
31	スタビストッパー	2	74	デカール	1	◎ 207	AP29BBモーター	1		六角レンチ 1.5mm	1	
◎ 32	スワッシュプレート	1	◎ 75	φ3X6ヘアリング	12	◎ 208	テールブーム(S)	1		◇ 2.5mm	1	
◎ 33	アッパープレート	1	◎ 76	φ4X8 ◇	1	◎ 209	テールドライブシャフト	1				
◎ 34	スフェリカル	1	◎ 77	φ4X8 ◇ (フランジ付)	1	211	パッテリーホルダー	1				
● 36	ローターグリップ(A)	2	◎ 78	φ5X10 ◇	1	212	変換コネクタ	2				
● 37	◇ (B)	2	◎ 80	φ15X20 ◇	1	213	ゴムバンド	2				
38	メインローター	2	◎ 81	マスト(Sタイプ)	1	214	ウエイト	2		(備考)		
39	メインローターカラー	2	● 82	ローターヘッド(A)	1	215	バランサー	2		①~⑩までの欠番はコンバート専用パーツ		
◎ 41	ヘアリングホルダー	2	● 83	◇ (B)	1					◎はメインフレームアッセンブリーパーツ		
◎ 42	ベベルギヤ	1	● 84	スタビライザーソー	1					●はヘッドアッセンブリーパーツ		
◎ 44	テールベベルハブ	1	● 85	ヒラーコントロールレバー	1					○はサブアッセンブリーパーツ		
◎ 45	テールギヤボックス(A)	1	● 86	レバーブッシュ	1					★はアッセンブリー用のビス類		

パーツを紛失、破損された時

下記の品番・部品名・内容をよく確かめて、キットをお買求めいただいた模型店でお求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。また、キットの袋詰単位でのご注文もお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京高サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通為替をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。※郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上お求めの場合の送料は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご送金いただいた日からお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。

●表示価格には消費税は含まれておりません。また、送料は平成2年4月1日現在のものです。法規改正にともない変更になる場合があります。

品番	部 品 名	内容(キ-№と入数)	定 価	送 料
FH-1	フレームセット	① ② ③ ④ ⑦ ⑧ ⑨ ⑬ X 1	1,800	250
FH-2	サーボフレームセット	⑤ ⑥ ⑬ ⑭ ⑮ X 1	1,000	120
FH-4	スキッド	⑳ X 1	500	250
FH-6	スタビライザーセット	⑳ ㉑ X 2 ㉒ X 5	900	72
FH-8	スワッシュプレート	㉓ ㉔ ㉕ ㉖ X 1	1,500	120
FH-9A	メインローター	㉗ ㉘ ㉙ X 2 ㉚ X 1	1,600	250
FH-13	テールリンクエッジセット	㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ X 1	1,200	72
FH-14	フィンセット	㊵ ㊶ ㊷ X 1	700	72
FH-16	ロッドエンドセット	㊸ X 12 ㊹ X 4	700	72
FH-17	ピニオンギヤ	㊺ X 1	300	72
FH-18	ポティセット	㊻ ㊼ ㊽ X 1	1,000	250
FH-20	シュミレーターセット	一式	12,000	1,000
FH-21	ベアリング 3×6×2	㊾ X 2	700	72
1903	◇ 4×8×3	㊿ X 2	700	72
FH-22	◇ 4×8×2 (フランジ付)	㊿ X 2	1,200	72
FH-23	ピスセット	ピス、ナット、レンチ一式	800	175
FH-24	メインローターグリップ	㊿ X 2	400	72
FH-25	ローターヘッド(E X)	㊿ X 1	400	120
FH-26	フェザリングシャフト	㊿ X 2	400	72
FH-27	ダンパー	㊿ X 6	300	72
FH-28	ヒラコンコントロールレバーセット	㊿ ㊿ X 1	350	120
FH-29	ミキシングレバーセット	㊿ X 1 ㊿ ㊿ ㊿ ㊿ X 2	800	120
FH-30	メインマスト(E X)	㊿ ㊿ X 1	400	120
FH-31	テールローターグリップセット	㊿ X 1 ㊿ ㊿ X 2	500	72
FH-32	テールローター(E X)	㊿ X 2	300	72

品番	部 品 名	内容(キ-№と入数)	定 価	送 料
FH-33	テールローターシャフト(E X)	㊿ X 1	250	72
FH-34	ベベルギヤセット	㊿ ㊿ ㊿ X 1	500	72
FH-36	バッテリーホルダー	㊿ X 1	150	72
FH-37	メインギヤ	㊿ ㊿ X 1	550	120
FH-38	ロッドセット(E X)	㊿ ㊿ ㊿ X 1 ㊿ ㊿ ㊿ X 2	600	72
FH-39	テールブームセット(E X)	㊿ X 1 ㊿ ㊿ X 2	1,000	250
FH-40	テールギヤボックスセット	㊿ X 1	300	120
1823	変換コネクタ		400	72
1840	両面テープ		180	72
1930	ル・マンAP29BBモーター		2,500	250
FH-41	バランサー	㊿ X 2	200	72
オ プ シ ョ ン パ ー ツ				
●充電器				
1931	8.4V ACクイックチャージャー	(シュミレーター用バッテリー) (専用充電器)	4,900	510
2327	DCパワークイックチャージャー		2,800	360
2246	FETオートチャージャー	(コンバートEX及びシュミレーター用) (バッテリーに共用できる充電器)	12,000	510
1849	マルチチャージャーII		4,800	510
●バッテリー				
2307	8.4Vパワーバッテリー	(シュミレーター用)	4,300	360
2318	8.4VフライトパワーSCR	()	5,800	360
2354	8.4V AEバッテリー	(コンバートEX用)	5,200	250
FH-42	延長コード(2m)	(有線フライト用)	1,500	250

あなたと京商を結ぶホットライン



京商RCテレホンサービス
03-264-7131

新製品情報やワンポイントアドバイス、
レース案内など、京商RC情報を満載！
毎月、新鮮な情報をお届けします。

The Super Hobby

KYOSHO[®]
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 本社：東京都千代田区
TEL.0462(29)1511(代表) ●ユーザー専用アフターサービス部TEL.0462(29)4115
※アフターサービス部のお問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く)9:00～18:00